

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月3日(月))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 [ ]

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1ブロック : 1-1-1 より質の高い医療の提供 ~ 1-1-2 患者・住民サービスの向上

1-1-1 より質の高い医療の提供

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																														
H26年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																																													
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																																																																																																																												
<p>(1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備 <b>項目番号 01</b></p> <p>循環器画像保存システムや内視鏡画像保存システム等の高度先進医療機器を計画的に更新し、整備を進めるため、中期計画期間中(平成26年度まで)の主要医療機器の更新・整備計画(平成25年度更新)に基づき、合理的・効率的な更新・整備を進める。</p>	<p>III</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度は、診療科・部による中長期計画及び稼働状況等を勘案し、主要医療機器の更新・整備するとともに、導入機器の稼働状況の把握と向上に努め良好な実績を出すことができた。</li> <li>高額な機器に関しては、稼働状況・費用対効果を勘案しつつ、当センターの目指す高度医療と併せて人材育成を見据えた視点から、先進医療機器を整備し、医療の先進性と質の向上を図った。</li> <li>代表的な更新・整備機器一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名等</th> <th>整備目的・用途等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術用顕微鏡</td> <td>脳神経外科領域において必要な機器</td> </tr> <tr> <td>循環器画像保存システム</td> <td>心臓カテーテル画像を保管</td> </tr> <tr> <td>内視鏡ファイリングシステム</td> <td>内視鏡検査業務の運用サポート</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>更新・整備を実施した機器の稼働件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3次元マッピングシステム・アプリケーションシステム</td> <td>H22</td> <td>87</td> <td>121</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>ガンマカメラ装置</td> <td>H22</td> <td>2,149</td> <td>1,376</td> <td>1,498</td> </tr> <tr> <td>X線TV装置</td> <td>H22</td> <td>1,478</td> <td>1,777</td> <td>1,833</td> </tr> <tr> <td>MRI装置のアップグレード</td> <td>H23</td> <td>4,895</td> <td>5,008</td> <td>5,147</td> </tr> <tr> <td>デジタル式房用X線撮影装置</td> <td>H23</td> <td>4,197</td> <td>4,287</td> <td>4,740</td> </tr> <tr> <td>超音波診断装置</td> <td>H23</td> <td>1,820</td> <td>1,822</td> <td>1,842</td> </tr> <tr> <td>内視鏡手術支援ロボット(ダヴィンチ)</td> <td>H24</td> <td>2</td> <td>50</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>X線CT装置</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>26,316</td> </tr> <tr> <td>エキシマレーザー血管形成装置</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>30</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術システム</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>410</td> <td>861</td> </tr> <tr> <td>手術用顕微鏡</td> <td>H26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>循環器画像保存システム</td> <td>H26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>内視鏡ファイリングシステム</td> <td>H26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>主要検査機器の稼働実績件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PET (1台)</td> <td>外来</td> <td>1,288</td> <td>1,374</td> <td>1,354</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>66</td> <td>86</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">MRI (2台)</td> <td>外来</td> <td>10,105</td> <td>10,810</td> <td>7,947</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>2,168</td> <td>2,141</td> <td>1,633</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CT (2台)</td> <td>外来</td> <td>24,488</td> <td>27,048</td> <td>22,263</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>6,246</td> <td>7,006</td> <td>5,993</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>	機器名等	整備目的・用途等	手術用顕微鏡	脳神経外科領域において必要な機器	循環器画像保存システム	心臓カテーテル画像を保管	内視鏡ファイリングシステム	内視鏡検査業務の運用サポート	機器名	年度	H24	H25	H26	3次元マッピングシステム・アプリケーションシステム	H22	87	121	168	ガンマカメラ装置	H22	2,149	1,376	1,498	X線TV装置	H22	1,478	1,777	1,833	MRI装置のアップグレード	H23	4,895	5,008	5,147	デジタル式房用X線撮影装置	H23	4,197	4,287	4,740	超音波診断装置	H23	1,820	1,822	1,842	内視鏡手術支援ロボット(ダヴィンチ)	H24	2	50	88	X線CT装置	H25	-	0	26,316	エキシマレーザー血管形成装置	H25	-	30	22	ハイブリッド手術システム	H25	-	410	861	手術用顕微鏡	H26	-	-	8	循環器画像保存システム	H26	-	-	-	内視鏡ファイリングシステム	H26	-	-	-			H24	H25	H26	PET (1台)	外来	1,288	1,374	1,354	入院	66	86	84	MRI (2台)	外来	10,105	10,810	7,947	入院	2,168	2,141	1,633	CT (2台)	外来	24,488	27,048	22,263	入院	6,246	7,006	5,993	<p>III</p> <p>(1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備 <b>項目番号 01</b></p> <p>高度医療機器については、平成24年度に作成した中期的な整備計画を基に更新・整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放射線機器更新計画に基づき、平成16年度に購入し老朽化が進んでいたX線デジタル画像撮影装置の更新を図った。更新により、画像処理速度上昇、低被ばく、高詳細画像の取得が可能となり、また充電式装置と組み合わせることで災害など救命救急撮影への対応が可能となった。</li> <li>平成16年度までに購入し、故障時における一部保守部品の供給停止等、サービスサポート体制が不安定となっていたICU/CCU/HCUモニタリングシステムを更新した。更新により、より迅速に患者の状態を把握することができ、また、長時間の心電図波形保存が可能となりデータを連続して参照できるなど機能性が向上した。また、院内ネットワークと連携をとることにより、院内のどの電子カルテシステムからでも患者のバイタルサインの確認が可能となった。</li> <li>その他、医療機器整備委員会において各診療科の要望を取りまとめて、費用対効果、需要と医療技術の進歩などを総合的に判断して購入予定機器を選定し、新規購入や更新を計画的に進めた。</li> </ul> <p><b>【更新・整備を実施した機器の稼働状況】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>整備年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>磁気共鳴画像診断装置</td> <td>H25</td> <td>747件</td> <td>4,800件</td> </tr> <tr> <td>乳腺X線撮影装置</td> <td>H25</td> <td>0件</td> <td>5,611件</td> </tr> <tr> <td>X線デジタル画像撮影装置</td> <td>H26</td> <td>-</td> <td>7,927件</td> </tr> <tr> <td>自動採血管準備装置</td> <td>H26</td> <td>-</td> <td>1,640件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成25・26年度に更新整備した主な機器が対象</p>	機器名	整備年度	H25	H26	磁気共鳴画像診断装置	H25	747件	4,800件	乳腺X線撮影装置	H25	0件	5,611件	X線デジタル画像撮影装置	H26	-	7,927件	自動採血管準備装置	H26	-	1,640件	<p>III</p> <p>(1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備 <b>項目番号 01</b></p> <p>高度専門医療等の水準を維持・向上させるため、中期目標の期間における更新及び整備計画を策定し、高度医療機器の計画的な更新・整備を進める。</p> <p>医療機器の整備及び更新に当たっては、稼働率や収支の予測を十分に行った上で進めるとともに、リース等を含めた最適な導入形態を検討する。</p>	<p>III</p> <p>高額医療機器の更新実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 飛騨南部地域における救急医療の基幹病院として急性期医療の診断等に活用するため、新病院移転に併せMRI(超電導磁気共鳴画像診断装置1.5T)、内視鏡ビデオシステム、X-TV透視診断装置、人工透析用逆浸透精製水システム(RO装置)、内視鏡画像ファイリングシステム、生体情報管理システムを更新し、運用を開始した。</li> <li>◆ 機器更新による効果 <ul style="list-style-type: none"> <li>MRI(超電導磁気共鳴画像診断装置1.5T)、内視鏡ビデオシステム、X-TV透視診断装置の更新により高画質で鮮明な画像が得られることから診断能力の向上が図られた。</li> <li>内視鏡画像ファイリングシステム、生体情報管理システムの更新により、大量の画像データ取込・蓄積が可能となり、より具体的な情報を患者にも提供できる様になった。また、患者検査情報のインポート機能が追加され業務の一層の省力化が図られた。</li> </ul> </li> </ul> <p>更新・整備を実施した機器の稼働件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>整備</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃部健診用デジタルX線システム</td> <td>H22</td> <td>2,294</td> <td>2,372</td> <td>2,860</td> </tr> <tr> <td>16列型マルチスライスX線CT装置</td> <td>H23</td> <td>70</td> <td>142</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>超音波画像診断装置</td> <td>H24</td> <td>1,225</td> <td>3,567</td> <td>3,352</td> </tr> <tr> <td>デジタル式乳房X線診断装置</td> <td>H24</td> <td>182</td> <td>661</td> <td>690</td> </tr> <tr> <td>内視鏡ビデオシステム</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>777</td> <td>980</td> </tr> <tr> <td>X-TV透視診断装置</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>MRI(超電導磁気共鳴画像診断装置1.5T)</td> <td>H25</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,846</td> </tr> </tbody> </table> <p>主な検査機器の稼働実績件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">MRI (1台)</td> <td>入院</td> <td>636</td> <td>579</td> <td>511</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>2,420</td> <td>2,834</td> <td>2,335</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CT (2台)</td> <td>入院</td> <td>1,771</td> <td>1,732</td> <td>1,433</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>6,435</td> <td>7,005</td> <td>7,027</td> </tr> </tbody> </table>	機器名	整備	24年度	25年度	26年度	胃部健診用デジタルX線システム	H22	2,294	2,372	2,860	16列型マルチスライスX線CT装置	H23	70	142	51	超音波画像診断装置	H24	1,225	3,567	3,352	デジタル式乳房X線診断装置	H24	182	661	690	内視鏡ビデオシステム	H25	-	777	980	X-TV透視診断装置	H25	-	-	314	MRI(超電導磁気共鳴画像診断装置1.5T)	H25	-	-	2,846	項目・年度	24年度	25年度	26年度	MRI (1台)	入院	636	579	511	外来	2,420	2,834	2,335	CT (2台)	入院	1,771	1,732	1,433	外来	6,435	7,005	7,027
機器名等	整備目的・用途等																																																																																																																																																																																																			
手術用顕微鏡	脳神経外科領域において必要な機器																																																																																																																																																																																																			
循環器画像保存システム	心臓カテーテル画像を保管																																																																																																																																																																																																			
内視鏡ファイリングシステム	内視鏡検査業務の運用サポート																																																																																																																																																																																																			
機器名	年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																
3次元マッピングシステム・アプリケーションシステム	H22	87	121	168																																																																																																																																																																																																
ガンマカメラ装置	H22	2,149	1,376	1,498																																																																																																																																																																																																
X線TV装置	H22	1,478	1,777	1,833																																																																																																																																																																																																
MRI装置のアップグレード	H23	4,895	5,008	5,147																																																																																																																																																																																																
デジタル式房用X線撮影装置	H23	4,197	4,287	4,740																																																																																																																																																																																																
超音波診断装置	H23	1,820	1,822	1,842																																																																																																																																																																																																
内視鏡手術支援ロボット(ダヴィンチ)	H24	2	50	88																																																																																																																																																																																																
X線CT装置	H25	-	0	26,316																																																																																																																																																																																																
エキシマレーザー血管形成装置	H25	-	30	22																																																																																																																																																																																																
ハイブリッド手術システム	H25	-	410	861																																																																																																																																																																																																
手術用顕微鏡	H26	-	-	8																																																																																																																																																																																																
循環器画像保存システム	H26	-	-	-																																																																																																																																																																																																
内視鏡ファイリングシステム	H26	-	-	-																																																																																																																																																																																																
		H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																
PET (1台)	外来	1,288	1,374	1,354																																																																																																																																																																																																
	入院	66	86	84																																																																																																																																																																																																
MRI (2台)	外来	10,105	10,810	7,947																																																																																																																																																																																																
	入院	2,168	2,141	1,633																																																																																																																																																																																																
CT (2台)	外来	24,488	27,048	22,263																																																																																																																																																																																																
	入院	6,246	7,006	5,993																																																																																																																																																																																																
機器名	整備年度	H25	H26																																																																																																																																																																																																	
磁気共鳴画像診断装置	H25	747件	4,800件																																																																																																																																																																																																	
乳腺X線撮影装置	H25	0件	5,611件																																																																																																																																																																																																	
X線デジタル画像撮影装置	H26	-	7,927件																																																																																																																																																																																																	
自動採血管準備装置	H26	-	1,640件																																																																																																																																																																																																	
機器名	整備	24年度	25年度	26年度																																																																																																																																																																																																
胃部健診用デジタルX線システム	H22	2,294	2,372	2,860																																																																																																																																																																																																
16列型マルチスライスX線CT装置	H23	70	142	51																																																																																																																																																																																																
超音波画像診断装置	H24	1,225	3,567	3,352																																																																																																																																																																																																
デジタル式乳房X線診断装置	H24	182	661	690																																																																																																																																																																																																
内視鏡ビデオシステム	H25	-	777	980																																																																																																																																																																																																
X-TV透視診断装置	H25	-	-	314																																																																																																																																																																																																
MRI(超電導磁気共鳴画像診断装置1.5T)	H25	-	-	2,846																																																																																																																																																																																																
項目・年度	24年度	25年度	26年度																																																																																																																																																																																																	
MRI (1台)	入院	636	579	511																																																																																																																																																																																																
	外来	2,420	2,834	2,335																																																																																																																																																																																																
CT (2台)	入院	1,771	1,732	1,433																																																																																																																																																																																																
	外来	6,435	7,005	7,027																																																																																																																																																																																																

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院													
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価					
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項									
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果					
		III	III	III	IV				III	III	III	III				III	III	III	IV						
岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院													
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価					
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項									
(2) 長時間勤務の改善等 働きやすい環境の整備 <b>項目番号 02</b>						IV	(2) 長時間勤務の改善等 働きやすい環境の整備 <b>項目番号 02</b>						III	(2) 長時間勤務の改善等 働きやすい環境の整備 <b>項目番号 02</b>						III					
<p>必要な医療従事者等を確保するため、職員採用試験の時期・回数をチェックし、計画的・効果的な採用に努める。特に、看護師採用は毎月実施する。また、引き続き年俸制を導入し、平成 22 年度に構築した定年退職者(医師)の再雇用制度を効果的に運用する。</p> <p>平成 22 年度に設置した「女性職員が継続して働ける病院づくり委員会」が行った病児・病後児保育に関するアンケートの調査結果の意見を踏まえ、平成 27 年度開設予定の新棟に設置予定である病児病後児保育所の実施やワークシェアリングなど労務環境の改善について検討する。</p> <p>7：1 看護体制(看護職員 の二交代制)を維持する。</p> <p>医師事務作業補助職員、看護事務補助職員等の配置を充実させる。[医師事務作業補助職員：50 人(25 年度)→51 人、看護事務補助職員：31 人(25 年度)→31 人] 現状の 15：1 医師事務作業補助体制加算を維持する急性期看護補助体制加算 25：1(現状は急性期看護補助体制加算 50：1)を目指す</p> <p>医局会や看護師長会等において、代休取得、週休日</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初の看護師数を 571 人から 590 人に増員し、長時間勤務やローテーション維持などが改善し、時間外勤務時間数は、約 1.3 時間/人減少した。</li> <li>当センターHPにて、常時看護師募集を行っており、採用試験は募集期間や応募者数を勘案した結果、3 回実施した。また、看護学校の訪問や各種ガイダンス等への参加、新聞掲載等、雇用確保のため積極的に働きかけ昨年度に比較して同規模の採用ができた。(H25:78 人→H26:77 人)</li> <li>年俸を定めて給与を支給する非常勤医師 7 人</li> <li>平成 27 年度新棟内開設予定の病児病後児保育所について具体的に検討することとし、職員のニーズを把握するため、平成 24 年度に「病児・病後児保育所についてのアンケート」を実施した。(調査対象：1,130 人、回収率 79.6%)</li> <li>上記アンケート結果を基に病児病後児保育所開設のために必要な課題を挙げ委員会を 3 回開催し、検討した。</li> <li>看護師人数(571→590 人)の増員などで、7：1 看護体制を 7.8%上回る体制を維持できた。</li> <li>医師補助・看護補助体制の拡充状況 [医療クラーク：52 人、病棟等看護クラーク：30 人(平成 26 年度末)]</li> <li>現状の 15：1 医師事務作業補助体制加算を維持した。</li> <li>急性期看護補助体制加算 25：1(現状は急性期看護補助体制加算 50：1)が取得できるできるように看護師の採用、計画的な配置等を継続して推進する。</li> <li>看護師、技師等については、各種機会を通して、代休取得、週休日の振替を徹底し、医局会</li> </ul>				<p>医師の業務負担軽減のため、医師事務作業補助者の追加配置を推進する。</p> <p>看護師については、夜間専従看護師の採用、部分休業や短時間勤務の推奨により、ライフスタイルに柔軟に対応した勤務体制を整え、必要な人材の確保に努める。</p> <p>職務に専念できる職場環境整備の一環として、院内保育所での夜間保育・休日保育・病児保育を引き続き実施するとともに、職員のニーズに応じた体制づくりを努める。また、利便性向上による利用者の増加及び利用時間の増加に対応するため、施設、備品等の整備を進める。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>医師の負担軽減対策として、医師事務作業補助者の配置を拡充した。平成 26 年 4 月には 31 名(20：1)を配置し、10 月までには 39 名(15：1)に増員とした。また、内視鏡センター及び化学療法室に新たに人員を配置したほか、NCD 登録業務や内科の業務拡充に伴う人員を整備した。 ※ NCD：一般社団法人 National Clinical Database</li> <li>夜勤専従看護師の配置 平成 25 年度に制度化した救命救急センター及び救急外来にかかる夜勤専従看護師(非常勤職員)について、平成 26 年度も引き続き救急外来に 1 名配置した。</li> <li>短時間就労制の実施 働き手のニーズに合わせて週 1 回、1 日 1 時間以上の勤務を継続し、週 20 時間未満の勤務をしている非常勤職員を 10 名配置した。 また、正規職員においても育児部分休業及び育児短時間勤務を推奨し、21 名が利用した。</li> </ul> <p>【育児部分休業及び育児短時間勤務利用者数】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>8 人</td> <td>16 人</td> <td>21 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 25 年から民間会社に委託している保育業務は、引き続き夜間保育及び休日保育を行うとともに、病児保育の利便性を向上させた。</li> <li>医師の職場環境や勤務体制などの意見や要望を聞く場として、院長が医師面談を実施した。</li> </ul> <p>【夜間保育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎週金曜日に対応可能</li> <li>平成 26 年度実績 32 回</li> </ul> <p>【休日保育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12 月 31 日～1 月 3 日を除く全ての日に対応可能</li> </ul>				区分\年度	H24	H25	H26	利用者数	8 人	16 人	21 人	<p>より質の高い医療を安定的に提供するため、医師・看護師職員をはじめとする医療職の必要数確保及び定着を図る。 特に医師の勤務条件を緩和するため、医師確保と医師定着化の対策を実施する。</p> <p>下呂温泉病院勤務医師や岐阜大学地域医療医学センター医師等が地域の教育研究を実践する場として設置した地域医療研究研修センターにおいて、地域医療を志す医師の養成</p> <p>優秀な医師を確保するため、医師の給与面での優遇措置</p> <p>岐阜県及び圏域市町村と連携した医師確保に向けた様々な取り組み</p> <p>定年を迎えた医師のうち、質の高い医療の提供に寄与すると認められる者の再雇用</p> <p>インターネットや医学専門誌などのメディアの積極的活用による医師の公募</p>		<p>医師を確保するため、東海北陸地区臨床研修病院合同説明会や岐阜県臨床研修病院合同説明会へ積極的に参加している。</p> <p>研修医についても常勤職員として採用するなど、給与面での充実を図っている。</p> <p>平成 22 年度の地方独立行政法人化時に創設した医師手当を支給しているほか、医師給与表の改定(カット)は行っていない。</p> <p>平成 23 年度に年俸制の雇用制度を構築したが、平成 26 年度も引き続き県及び下呂市と連携して年俸制による医師 2 人を雇用し、産婦人科部門の体制維持を図った。</p> <p>平成 22 年度から定年を迎えた病理医師を 1 年契約で再雇用しながら診療体制の確保を図った実績があり、平成 26 年度以降も引き続き定年を迎えた医師の再雇用を積極的に進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師募集エージェントへの登録(インターネットの活用) 5 社に募集情報を登録</li> <li>常勤特定の診療科目だけでなく、非常勤医師確保ということで幅広い科目の医師に対して情報提供を依頼し、医師確保の活動を実施した。</li> </ul>			
区分\年度	H24	H25	H26																						
利用者数	8 人	16 人	21 人																						

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																									
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																														
<p>の振替を徹底する。</p> <p>院内保育所の在り方について職員との意見交流を図り、24 時間保育の充実を行うなど、ハード・ソフトの両面から環境整備に取り組む。</p> <p>ハラスメント防止に向けた職員への周知活動など院内相談窓口の機能を強化する。</p> <p>平成 23 年度に設置した総合相談センターを活用し、患者からの各種相談に対応できる体制を強化する。</p> <p>24 時間体制で警備員を配置し、併せて「院内暴力対応マニュアル」を周知することで、院内暴力に対する取組を強化する。</p>		<p>や看護師長会等において、代休取得、週休日の振替指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生・労働安全委員会で、長時間残業職員数を報告し、縮減するよう啓発に努めた。</li> <li>長時間勤務の医師については、各担当副院長が時間外勤務時間の縮減、及び代休等への振り替えを指導し、併せて過重労働健康相談を実施した。</li> <li>代休等取得状況 <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>代休取得</td><td>35 件</td><td>65 件</td><td>46 件</td></tr> <tr><td>週休日振替</td><td>856 件</td><td>1,083 件</td><td>1,176 件</td></tr> </table> </li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 24 年 2 月 1 日からは、24 時間保育の受け入れを開始している。</li> <li>院内保育所の活用状況 最少預かり児童数 18 人/月 最大預かり児童数 43 人/月 平均 30.8 人/月</li> <li>院内保育所の運営状況(各年度末時点) <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>入所者数</td><td>38 人</td><td>33 人</td><td>43 人</td></tr> <tr><td>保育士数</td><td>10 人</td><td>10 人</td><td>9 人</td></tr> </table> </li> <li>病児保育については、平成 27 年度に完成予定の新病棟内に、病児保育室及び病後児保育室をそれぞれ設置するよう実施計画に盛り込んだほか、運用については「女性職員が継続して働ける病院づくり委員会」において継続的に検討している。</li> <li>ハラスメントの被害相談窓口を総務課長に一本化し、ハラスメント防止に関する啓発ポスターを院内各所に掲示し、周知を図っている。</li> <li>MSW(社会福祉士)1 人増員により、新たな相談窓口を設置し、受付及び相談に対してなんでも相談を受け付ける体制にした結果、なんでも相談件数が増加した反面、医療相談件数が減少した。</li> <li>平成 26 年度実績件数 <table border="1"> <tr><th colspan="2">がん相談</th><th>3,406</th></tr> <tr><td>がん相談支援</td><td>セカンドオピニオン</td><td>1,569</td></tr> <tr><td>退院調整室</td><td></td><td>45</td></tr> <tr><td>がん以外の相談</td><td></td><td>1,792</td></tr> <tr><td>なんでも相談</td><td>セカンドオピニオン</td><td>8,286</td></tr> <tr><td>退院調整室</td><td></td><td>680</td></tr> <tr><td>医療相談</td><td></td><td>2</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>7,604</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>4,033</td></tr> </table> </li> <li>医療安全に関する研修において、患者や家族への対応についても取り上げ、実施した。</li> </ul>			区分	H24	H25	H26	代休取得	35 件	65 件	46 件	週休日振替	856 件	1,083 件	1,176 件		H24	H25	H26	入所者数	38 人	33 人	43 人	保育士数	10 人	10 人	9 人	がん相談		3,406	がん相談支援	セカンドオピニオン	1,569	退院調整室		45	がん以外の相談		1,792	なんでも相談	セカンドオピニオン	8,286	退院調整室		680	医療相談		2			7,604			4,033	<p>平成 26 年度実績 96 回</p> <p>【院内保育所の運営状況】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>入所者数</td><td>37 人</td><td>36 人</td><td>37 人</td></tr> <tr><td>保育士数</td><td>8 人</td><td>委託先にて必要人数を配置</td><td>委託先にて必要人数を配置</td></tr> </table> <p>【病児保育利用実績】</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>延人数</td><td>20 人</td><td>84 人</td><td>96 人</td></tr> </table>			区分\年度	H24	H25	H26	入所者数	37 人	36 人	37 人	保育士数	8 人	委託先にて必要人数を配置	委託先にて必要人数を配置	区分\年度	H24	H25	H26	延人数	20 人	84 人	96 人	<p>県民ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるよう非常勤医師の活用</p> <p>看護師負担の軽減とともに高い患者サービスも可能な、7 対 1 看護体制維持に必要な看護師数の確保</p>			<p>非常勤医師による常勤医不在の診療科（小児科、耳鼻いんこう科、泌尿器科、眼科）及び常勤医不足の診療科への支援により該当診療科の診療を実施し、地域県民ニーズに対応した医療の確保を図った。</p> <p>診療依頼延べ回数</p> <table border="1"> <tr><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>1,809 回</td><td>1,842 回</td><td>1,774 回</td></tr> </table> <p>看護部において、ワークライフバランス(WLB：仕事とプライベートのバランスをとれるようにする取り組み)の推進に取組み、夜勤の時間帯を 16 時間から 12 時間へ短縮することなどにより、看護職員の負担を軽減し、働きやすい職場作りを目指した勤務体制を試行した。また WLB 推進事業委員会を毎月開催し、院内誌「かえる通信」(年 2 回発行)を通じて、WLB の進捗状況、福利厚生情報等の提供を行った。</p> <p>また法人化のメリットである弾力的な職員採用を最大限に行い、H26 年度中に二次募集及び随時募集をかけて、7 対 1 看護体制の維持に必要な看護師等を確保した。</p> <p>【正職員】看護師 9 名(うち 6 名が経験者の採用) 【非常勤】看護師 3 名、業務補助(看護師)4 名</p>			24 年度	25 年度	26 年度	1,809 回	1,842 回	1,774 回
区分	H24	H25	H26																																																																																							
代休取得	35 件	65 件	46 件																																																																																							
週休日振替	856 件	1,083 件	1,176 件																																																																																							
	H24	H25	H26																																																																																							
入所者数	38 人	33 人	43 人																																																																																							
保育士数	10 人	10 人	9 人																																																																																							
がん相談		3,406																																																																																								
がん相談支援	セカンドオピニオン	1,569																																																																																								
退院調整室		45																																																																																								
がん以外の相談		1,792																																																																																								
なんでも相談	セカンドオピニオン	8,286																																																																																								
退院調整室		680																																																																																								
医療相談		2																																																																																								
		7,604																																																																																								
		4,033																																																																																								
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																							
入所者数	37 人	36 人	37 人																																																																																							
保育士数	8 人	委託先にて必要人数を配置	委託先にて必要人数を配置																																																																																							
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																							
延人数	20 人	84 人	96 人																																																																																							
24 年度	25 年度	26 年度																																																																																								
1,809 回	1,842 回	1,774 回																																																																																								
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																								
		III	III	IV	IV			III	IV	III	IV			III	III	III	III																																																																									

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																	
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																									
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																													
(3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師をはじめとした職員の養成 <b>項目番号 03</b>  岐阜大学病院等国内外先進病院への医師の研修派遣者数を増やし、医師をはじめ優れた職員を養成する。  また、高度専門医療の水準の維持・向上のため、専門医や研修指導医等の取得に向けた研修体制の充実を図る。		・平成 26 年度医師の研修派遣者数 実績 4 人 米国(ハーバード大学医学部 プリガム・アンド・ウィメンズ病院) 東京都(日本医科大学付属病院) 岐阜県(岐阜大学医学部附属病院) 岡山県(倉敷中央病院)  ・専門医や研修指導医等の取得に向けた研修、学会・セミナー等の派遣実績 ・ACC Scientific Session 2014 ・ASCVTS2014(アジア心臓血管胸部外科学会) ・11th Meeting of the GJSD(第 11 回日独皮膚科学会) ・ESC Congress 2014 (ヨーロッパ心臓病学会) ・WCCS2014(第 15 回世界皮膚癌学会) ・ASVS2014(第 15 回アジア血管外科学会) ・WSCTS2014 ・AHA Scientific Sessions 2014 Chicago ・Euro Echo Imaging 2014(欧州心エコー図学会) ・ACC.15 64th Annual Scientific Session & Expo ※ 平成 26 年度：医師派遣実績 778 件  ・医師の研修派遣・受入実績人数 <table border="1"> <tr><td></td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td></tr> <tr><td>派遣</td><td>5 人</td><td>9 人</td><td>4 人</td></tr> <tr><td>受入</td><td>6 人</td><td>6 人</td><td>7 人</td></tr> </table>					H24	H25	H26	派遣	5 人	9 人	4 人	受入	6 人	6 人	7 人	III	(3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師の養成 <b>項目番号 03</b>  名古屋大学、名古屋市立大学、岐阜大学等と連携し、関連する各診療科の医師の教育研修等を継続する。  岐阜県医師確保育成コンソーシアム及び名古屋大学卒業臨床研修・キャリア形成支援センターと連携し、医師としての資質向上を図る。  卒後臨床研修評価機構による認定施設の取得に向け、各種規程や院内体制の整備等の具体的な取り組みを行う。		IV	・医師確保対策として、名古屋大学及び名古屋市立大学、岐阜大学の病院実習生を積極的に受け入れた。  ・岐阜県医師確保育成コンソーシアムの補助金を活用し、BLS(一次救命処置)・ACLS(二次救命処置)・JPTEC(病院前外傷教育)を実施した。  ・卒後臨床研修評価機構による認定施設の取得に向け、研修プログラムの見直しなどの取り組みを行った。  ・医師としての資質向上を目的として、病院が費用負担し、学会に延べ 322 人、研修、講習会及びセミナー等に延べ 136 人の医師が参加した。 <b>【参加学会】</b> 日本消化器病学会総会、日本神経学会学術大会、日本皮膚科学会総会、日本整形外科学会学術総会、日本心臓血管内視鏡学会、日本肺癌学会学術集会 など  <b>【医学生を受け入れ状況】</b> <table border="1"> <tr><th rowspan="2">受け入れ元</th><th colspan="4">受け入れ状況</th></tr> <tr><th colspan="2">実習</th><th colspan="2">見学</th></tr> <tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>名古屋大学</td><td>8 名</td><td>13 名</td><td>0 名</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>名古屋市立大学</td><td>0 名</td><td>6 名</td><td>12 名</td><td>20 名</td></tr> <tr><td>岐阜大学</td><td>1 名</td><td>5 名</td><td>1 名</td><td>13 名</td></tr> <tr><td>自治医科大学</td><td>0 名</td><td>0 名</td><td>3 名</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9 名</td><td>24 名</td><td>16 名</td><td>36 名</td></tr> </table> <b>【海外学会への派遣実績】</b> <table border="1"> <tr><th>派遣用務</th><th>派遣先</th></tr> <tr><td>American College of cardiology 2015 (米国心臓病学会 2015)</td><td>アメリカ合衆国 サンディエゴ</td></tr> </table> <b>【医師の研修派遣・受入実績人数】</b> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>派遣</td><td>302 人</td><td>387 人</td><td>458 人</td></tr> <tr><td>受入</td><td>16 人</td><td>65 人</td><td>46 人</td></tr> </table>				受け入れ元	受け入れ状況				実習		見学			H25	H26	H25	H26	名古屋大学	8 名	13 名	0 名	2 名	名古屋市立大学	0 名	6 名	12 名	20 名	岐阜大学	1 名	5 名	1 名	13 名	自治医科大学	0 名	0 名	3 名	1 名	合計	9 名	24 名	16 名	36 名	派遣用務	派遣先	American College of cardiology 2015 (米国心臓病学会 2015)	アメリカ合衆国 サンディエゴ	区分\年度	H24	H25	H26	派遣	302 人	387 人	458 人	受入	16 人	65 人	46 人	(3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師の養成 <b>項目番号 03</b>  岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センター等の連携により多くの臨床研修医の受け入れと指導体制の充実を図り、特に地域医療を志す医師の養成を行う。				III	協力型の臨床研修病院として、臨床研修プログラムで設定されている「地域医療研修(1ヶ月)」について他病院の臨床研修医の受入れを行った。  受入状況 <table border="1"> <tr><th>病院名</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>岐阜大学医学部附属病院</td><td>3 名</td><td>5 名</td><td>5 名</td></tr> <tr><td>県総合医療センター</td><td>4 名</td><td>名</td><td>3 名</td></tr> <tr><td>岐阜市民病院</td><td>4 名</td><td>7 名</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>計</td><td>11 名</td><td>12 名</td><td>10 名</td></tr> </table>				病院名	24 年度	25 年度	26 年度	岐阜大学医学部附属病院	3 名	5 名	5 名	県総合医療センター	4 名	名	3 名	岐阜市民病院	4 名	7 名	2 名	計	11 名	12 名	10 名
							H24	H25	H26																																																																																																				
派遣	5 人	9 人	4 人																																																																																																										
受入	6 人	6 人	7 人																																																																																																										
受け入れ元	受け入れ状況																																																																																																												
	実習		見学																																																																																																										
	H25	H26	H25	H26																																																																																																									
名古屋大学	8 名	13 名	0 名	2 名																																																																																																									
名古屋市立大学	0 名	6 名	12 名	20 名																																																																																																									
岐阜大学	1 名	5 名	1 名	13 名																																																																																																									
自治医科大学	0 名	0 名	3 名	1 名																																																																																																									
合計	9 名	24 名	16 名	36 名																																																																																																									
派遣用務	派遣先																																																																																																												
American College of cardiology 2015 (米国心臓病学会 2015)	アメリカ合衆国 サンディエゴ																																																																																																												
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																										
派遣	302 人	387 人	458 人																																																																																																										
受入	16 人	65 人	46 人																																																																																																										
病院名	24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																										
岐阜大学医学部附属病院	3 名	5 名	5 名																																																																																																										
県総合医療センター	4 名	名	3 名																																																																																																										
岐阜市民病院	4 名	7 名	2 名																																																																																																										
計	11 名	12 名	10 名																																																																																																										
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																									
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																																																																																										

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																															
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																																																																																																																																								
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H26 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H26 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																																																											
(4) 認定看護師や専門看護師等の資格取得の促進 <b>項目番号 04</b>  より水準の高い看護を患者及びその家族に提供するため、認定看護師や専門看護師の資格取得を目指す看護師、また認定看護管理の資格取得を目指す管理者に対しては、中長期的に研修・講習に参加できる体制を引き続き確保する。  平成 26 年度 受講予定 認定看護師 2 名、認定看護管理 6 名(ファーストレベル 3 名、セカンドレベル 2 名、サードレベル 1 名)  平成 26 年度 資格試験予定 認定看護師 3 名		・ 認定看護師等長期研修 5 カ年計画に基づき、計画的な認定看護師や専門看護師の資格取得のための研修・講習に参加できる体制を継続して確保している。  単位：人(各年度末時点)			IV	(4) 認定看護師や専門看護師の資格取得の促進 <b>項目番号 04</b>  資格取得のための研修を計画的に実施するなどの支援を行う。 「認知症認定看護師」「糖尿病認定看護師」「皮膚・排泄ケア認定看護師」「がん専門看護師」		・ 専門看護師と認定看護師の資格取得および更新のための支援を継続した。  ・ 「感染管理」「集中ケア」「新生児集中ケア」「がん性疼痛看護」「皮膚・排泄ケア」の各分野 1 名、また「がん看護」の専門分野で 1 名が資格を更新した。  ・ 「感染管理」の認定看護師の受験に向けて 1 名の支援を行った。  ・ 岐阜県立看護大学に「がん専門」看護師(CNS)資格取得のために通学している職員については、昨年度同様、引き続き支援を行った。			III	(4) 認定看護師及び看護の専門性を高める資格取得の促進 <b>項目番号 04</b>  患者及びその家族に接する機会が多い看護職の専門性の向上及び水準の高い看護を提供するため、認定看護師及び看護の専門性を高める資格取得を促進する。  平成 26 年度は、摂食嚥下障害看護認定看護師の資格取得を目指して、認定看護師教育機関が実施する認定看護師教育課程を受講する。  また、実習指導者養成講習会を受講することにより、看護師教育と連携して看護の質の向上を目指す。  さらに、新卒看護職員卒業研修や再就職支援研修を開催し、看護実践能力の習得を支援する。  なお、新たな受講方法として e-ラーニング(electronic learning)による研修を試行する。		◆認定看護師 認定看護師教育課程(摂食嚥下養成課程)1名受講  ◆看護教員等 実習指導者講習会 3ヶ月 2名受講  ◆医療安全管理者養成講習会 1名受講  ◆その他の専門研修参加 ・摂食嚥下の看護 6名 ・認知症患者の看護 7名 ・がんリンパ浮腫 3名 ・災害ナース育成フォローアップ 2名 ・重症度・医療・看護必要度院内指導者研修 5名			III																																																																																																																																																																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>がん化学療法</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>がん性疼痛</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>感染管理</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>救急看護</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>小児救急</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>摂食・嚥下障害</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>皮膚・排泄ケア</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>新生児集中ケア</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>集中ケア</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>糖尿病看護</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>がん放射線療法看護</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>乳がん看護</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>認定看護管理者</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小児看護</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>がん看護</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>						分野	H24	H25				H26	認定					がん化学療法	2	2	2	がん性疼痛	1	1	1	感染管理	2	2	3	救急看護	1	1	2	小児救急	1	1	1	摂食・嚥下障害	1	1	1	皮膚・排泄ケア	3	3	3	新生児集中ケア	1	1	1	集中ケア	-	1	1	糖尿病看護	-	1	1	がん放射線療法看護	-	1	1	乳がん看護	-	-	1	認定看護管理者	-	1	1	計	12	16	19	専門				小児看護	2	2	2	がん看護	1	1	1	計	3	3	3	合計	15	19	22	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>分野</th> <th>H24 人数</th> <th>H25 人数</th> <th>H26 人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">認定</td> <td>皮膚・排泄ケア</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>集中ケア</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>がん化学療法看護</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>がん性疼痛看護</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>感染管理</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>新生児集中ケア</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>摂食・嚥下障害看護</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>救急看護</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>慢性心不全看護</td> <td>-</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>脳卒中リハビリテーション看護</td> <td>-</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>糖尿病看護</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>認知症看護</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>認定看護管理者</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>12人</td> <td>14人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>がん看護</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>急性・救急看護</td> <td>-</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>14人</td> <td>17人</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>			区分	分野	H24 人数	H25 人数	H26 人数	認定	皮膚・排泄ケア	2人	2人	2人	集中ケア	2人	2人	2人	緩和ケア	1人	1人	1人	がん化学療法看護	1人	1人	1人	がん性疼痛看護	1人	1人	1人	感染管理	2人	2人	2人	新生児集中ケア	1人	1人	1人	摂食・嚥下障害看護	1人	1人	1人	救急看護	1人	1人	1人	慢性心不全看護	-	1人	1人	脳卒中リハビリテーション看護	-	1人	1人	糖尿病看護	-	-	1人	認知症看護	-	-	1人	認定看護管理者	-	-	1人	小計		12人	14人	17人	専門					がん看護	2人	2人	2人	急性・救急看護	-	1人	1人	合計		14人	17人	20人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚排泄ケア</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>感染管理</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>脳卒中リハビリテーション</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア</td> <td></td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3名</td> <td>4名</td> <td>4名</td> </tr> </tbody> </table>			分野	24年度	25年度	26年度	皮膚排泄ケア	1名	1名	1名	感染管理	1名	1名	1名	脳卒中リハビリテーション	1名	1名
分野	H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																						
認定																																																																																																																																																																																																									
がん化学療法	2	2	2																																																																																																																																																																																																						
がん性疼痛	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
感染管理	2	2	3																																																																																																																																																																																																						
救急看護	1	1	2																																																																																																																																																																																																						
小児救急	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
摂食・嚥下障害	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
皮膚・排泄ケア	3	3	3																																																																																																																																																																																																						
新生児集中ケア	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
集中ケア	-	1	1																																																																																																																																																																																																						
糖尿病看護	-	1	1																																																																																																																																																																																																						
がん放射線療法看護	-	1	1																																																																																																																																																																																																						
乳がん看護	-	-	1																																																																																																																																																																																																						
認定看護管理者	-	1	1																																																																																																																																																																																																						
計	12	16	19																																																																																																																																																																																																						
専門																																																																																																																																																																																																									
小児看護	2	2	2																																																																																																																																																																																																						
がん看護	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
計	3	3	3																																																																																																																																																																																																						
合計	15	19	22																																																																																																																																																																																																						
区分	分野	H24 人数	H25 人数	H26 人数																																																																																																																																																																																																					
認定	皮膚・排泄ケア	2人	2人	2人																																																																																																																																																																																																					
	集中ケア	2人	2人	2人																																																																																																																																																																																																					
	緩和ケア	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	がん化学療法看護	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	がん性疼痛看護	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	感染管理	2人	2人	2人																																																																																																																																																																																																					
	新生児集中ケア	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	摂食・嚥下障害看護	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	救急看護	1人	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	慢性心不全看護	-	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	脳卒中リハビリテーション看護	-	1人	1人																																																																																																																																																																																																					
	糖尿病看護	-	-	1人																																																																																																																																																																																																					
	認知症看護	-	-	1人																																																																																																																																																																																																					
	認定看護管理者	-	-	1人																																																																																																																																																																																																					
小計		12人	14人	17人																																																																																																																																																																																																					
専門																																																																																																																																																																																																									
がん看護	2人	2人	2人																																																																																																																																																																																																						
急性・救急看護	-	1人	1人																																																																																																																																																																																																						
合計		14人	17人	20人																																																																																																																																																																																																					
分野	24年度	25年度	26年度																																																																																																																																																																																																						
皮膚排泄ケア	1名	1名	1名																																																																																																																																																																																																						
感染管理	1名	1名	1名																																																																																																																																																																																																						
脳卒中リハビリテーション	1名	1名	1名																																																																																																																																																																																																						
緩和ケア		1名	1名																																																																																																																																																																																																						
計	3名	4名	4名																																																																																																																																																																																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																																																																																																																																																																																					
		III	III	III	IV				III	III	III	III				III	III	III	III																																																																																																																																																																																						

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																			
H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																		
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																	
(5) コメディカルに対する専門研修の実施 <b>項目番号 05</b>  診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師等の医療技術者について、専門性の向上に向けた研修・講習会への参加を支援し、高度医療に対する知識・技術を有する職員を養成する。  <b>【中央放射線部】</b> ・診療放射線技師実習施設指導者講習会 ・放射線治療セミナー ・放射線治療品質管理士講習会 ・医学物理コース研修 ・がん医療における放射線の治療の品質管理高度専門セミナー ・PET研修セミナー ・I-131アブレーション研修セミナー ・その他各種学会、研修会等への参加  希望人数と業務内容を考慮し、必要とされる資格の取得計画、研修会等への参加計画を策定した上で、各種資格取得・研修会等への参加のための支援を行う。  <b>【臨床検査科】</b> ・細胞検査士 ・超音波検査士(循環器、消化器等) ・認定輸血検査技師 ・日本糖尿病療養指導士 ・感染制御認定臨床微生物検査技師 ・血管診療技師 ・認定心電検査技師 ・日本エコー図学会認定検査技師 ・認定一般検査技師 ・認定血液検査技師 ・認定管理検査技師 ・二級緊急臨床検査士 ・二級臨床検査技師(微生物学、病理学等) ・その他各種学会、研修会等への参加  <b>【薬剤センター】</b> ・がん専門薬剤師 ・感染制御専門薬剤師 ・糖尿病療養指導士 ・栄養サポートチーム(NST)専門療法士 ・その他各種学会、研修会等への参加	・診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師等の医療技術者について、専門性の向上に向けた研修・講習会への参加を支援し、高度医療に対する知識・技術を有する職員を養成した。 特に、各コメディカルでは医療法や施設基準等で定めた診療科の体制等に連携し、長期計画を策定したうえで人材の育成に努めた。  ・主な参加講習会等  <b>【中央放射線部】</b> ・日本放射線技術学会 ・全国自治体病院放射線部会研修会 ・日本放射線治療セミナー ・日本核医学学会 ・日本磁気共鳴医学会 ・医学物理士ミニマム講習会 ※H26 年度資格取得者 ・X線CT認定技師 1 人  <b>【臨床検査科】</b> ・日本臨床衛生検査技師会 ・日本超音波学会 ・心臓リハビリテーション学会 ・日本臨床微生物学会 ・認定心電図検査技師講習会 ・日本輸血・細胞治療学会 ・日本心エコー図学会 ※H26 年度資格取得者 ・心臓リハビリテーション指導士 1 人 ・緊急臨床検査士 1 人 ・超音波検査士(消化器領域)1 人 ・超音波検査士(血管領域)1 人 ・超音波検査士(循環器領域)1 人 ・認定心電図検査技師 1 人 ・2 級臨床検査士 1 人 ・特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者 3 人 ・有機溶剤作業主任者 2 人  <b>【薬剤センター】</b> (医療安全) ・全自病 医薬品安全管理責任者等講習会(マネジメント) ・全自病 薬剤管理研修会(薬剤業務全般) ・日病薬 新任薬剤師研修会 ・日本医療薬学会年会 ・日本薬剤師会学術大会 ・日病薬・日薬東海ブロック合同学術大会 ・日薬東海薬剤師学術大会 ・実務実習指導薬剤師ワークショップ ・日本麻酔科学会 周術期セミナー ・日薬病院診療所薬剤師研修会 ・岐阜県病院協会医学会 ・岐阜県病院薬剤師会研修会 ※H26 年度資格取得者 ・実務実習指導薬剤師 1 人	IV	(5) コメディカルに対する専門研修の実施 <b>項目番号 05</b>  最新の高度医療に対応できる技術・知識を有する職員を養成するため、引き続き厚生労働省、岐阜県等が主催する講習会、研修会への参加や各種認定資格の取得、維持のための支援を行った。  <b>【薬剤部】</b> 医療薬学会指導薬剤師 資格取得 1 名 ICD 資格取得 1 名 がん薬物療法認定薬剤師 資格取得 1 名 緩和薬物療法認定薬剤師 資格取得 2 名 漢方薬・生薬認定薬剤師 資格取得 1 名 小児薬物療法認定薬剤師 資格取得 1 名 NST(栄養サポートチーム)専門療養士 資格取得 2 名  その他 糖尿病療養指導士など、資格取得または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を多数支援(34 名)  <b>【中央放射線部】</b> マンモグラフィ撮影認定技師 資格取得 1 名 資格更新 2 名 X線CT認定技師 資格取得 1 名 臨床実習指導者 資格取得 1 名 第1種放射線取扱主任者試験 資格取得 1 名 放射性医薬品取扱ガイドライン講習 1 名参加 PET研修セミナー 1 名参加  その他 治療専門技師認定機構講習会など資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を支援  <b>【臨床検査科】</b> 認定臨床微生物検査技師 資格認定 1 名 細菌検査二級病理検査士 資格認定 1 名 緊急臨床検査士 資格認定 1 名  その他 資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を支援(36 名)  <b>【臨床工学部】</b> 透析安全管理責任者 医療機器コミュニケーター1 名  その他 資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を多数支援(26 名)  <b>【リハビリテーション科】</b> 3 学会合同呼吸療法認定士 資格取得 2 名 がんのリハビリテーション研修 4 チーム (内 PT11 名 OT3 名 ST2 名) 参加 心臓リハビリ関連学会 8 名参加 ICU 等急性期リハ関連研修会 10 名参加  その他 リハビリ関連学会など、資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を多数支援(21 名)	III	(5) コメディカルに対する専門研修の実施 <b>項目番号 05</b>  薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等の技術職について、研修等を充実し、専門技能の向上を図る。  <b>◆コメディカルの研修会・学会参加人数</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤師</td> <td>5 名</td> <td>6 名</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>検査技師</td> <td>18 名</td> <td>9 名</td> <td>11 名</td> </tr> <tr> <td>臨床工学技士</td> <td>3 名</td> <td>12 名</td> <td>12 名</td> </tr> <tr> <td>放射線技師</td> <td>7 名</td> <td>2 名</td> <td>14 名</td> </tr> <tr> <td>リハビリ技師</td> <td>19 名</td> <td>12 名</td> <td>22 名</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>53 名</td> <td>42 名</td> <td>67 名</td> </tr> </tbody> </table> <b>主な講習会(26 年度)</b> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>講習会名</td> </tr> <tr> <td>(薬剤部)</td> </tr> <tr> <td>・医薬安全管理責任者講習会</td> </tr> <tr> <td>・環境感染学会</td> </tr> <tr> <td>(臨床検査部)</td> </tr> <tr> <td>・日本医師会精度管理報告会</td> </tr> <tr> <td>・日臨技中部圏支部医学検査学会</td> </tr> <tr> <td>(透析センター)</td> </tr> <tr> <td>・日本透析医学界学術集会・総会</td> </tr> <tr> <td>・日本臨床工学技士会</td> </tr> <tr> <td>(中央放射線部)</td> </tr> <tr> <td>・マンモ撮影認定技師更新講習会</td> </tr> <tr> <td>・被爆相談員認定講習会</td> </tr> <tr> <td>(リハビリテーション部)</td> </tr> <tr> <td>・呼吸介護手技講習会</td> </tr> <tr> <td>・循環器疾患に関する理学療法の基本となる考え方</td> </tr> <tr> <td>(栄養部)</td> </tr> <tr> <td>・県栄養士会病院部研修会</td> </tr> <tr> <td>・日本病態栄養学会</td> </tr> </tbody> </table>	職種	24 年度	25 年度	26 年度	薬剤師	5 名	6 名	5 名	検査技師	18 名	9 名	11 名	臨床工学技士	3 名	12 名	12 名	放射線技師	7 名	2 名	14 名	リハビリ技師	19 名	12 名	22 名	管理栄養士	1 名	1 名	3 名	計	53 名	42 名	67 名	講習会名	(薬剤部)	・医薬安全管理責任者講習会	・環境感染学会	(臨床検査部)	・日本医師会精度管理報告会	・日臨技中部圏支部医学検査学会	(透析センター)	・日本透析医学界学術集会・総会	・日本臨床工学技士会	(中央放射線部)	・マンモ撮影認定技師更新講習会	・被爆相談員認定講習会	(リハビリテーション部)	・呼吸介護手技講習会	・循環器疾患に関する理学療法の基本となる考え方	(栄養部)	・県栄養士会病院部研修会	・日本病態栄養学会	III
職種	24 年度	25 年度	26 年度																																																						
薬剤師	5 名	6 名	5 名																																																						
検査技師	18 名	9 名	11 名																																																						
臨床工学技士	3 名	12 名	12 名																																																						
放射線技師	7 名	2 名	14 名																																																						
リハビリ技師	19 名	12 名	22 名																																																						
管理栄養士	1 名	1 名	3 名																																																						
計	53 名	42 名	67 名																																																						
講習会名																																																									
(薬剤部)																																																									
・医薬安全管理責任者講習会																																																									
・環境感染学会																																																									
(臨床検査部)																																																									
・日本医師会精度管理報告会																																																									
・日臨技中部圏支部医学検査学会																																																									
(透析センター)																																																									
・日本透析医学界学術集会・総会																																																									
・日本臨床工学技士会																																																									
(中央放射線部)																																																									
・マンモ撮影認定技師更新講習会																																																									
・被爆相談員認定講習会																																																									
(リハビリテーション部)																																																									
・呼吸介護手技講習会																																																									
・循環器疾患に関する理学療法の基本となる考え方																																																									
(栄養部)																																																									
・県栄養士会病院部研修会																																																									
・日本病態栄養学会																																																									

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																															
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																																							
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																											
<p>【中央リハビリテーション部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3学会合同呼吸療法認定士</li> <li>心臓リハビリテーション指導士</li> <li>AHA BLS ICLS プロバイダ</li> <li>日本糖尿病療法指導士</li> <li>栄養サポートチーム(NST)専門療法士</li> <li>日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士</li> <li>認定作業療法士</li> <li>認定ハンドセラピスト</li> <li>その他各種学会、研修会等への参加</li> </ul> <p>【栄養センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本糖尿病療養指導士</li> <li>栄養サポートチーム(NST)専門療法士</li> <li>病態栄養専門師</li> <li>その他各種学会、研修会等への参加</li> </ul> <p>【臨床工学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3学会合同呼吸療法認定士</li> <li>対外循環技術認定士</li> <li>透析技術認定士</li> <li>その他各種学会、研修会等への参加</li> </ul>		<p>【中央リハビリテーション部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3学会合同呼吸療法認定士認定講習会</li> <li>リハビリテーションのための脳神経科学入門研修会</li> <li>日本高次脳障害学会夏期教育研修</li> <li>岐阜呼吸管理研究会</li> <li>摂食・嚥下障害セミナー</li> <li>※H26年度資格取得者</li> <li>呼吸療法認定士3人</li> </ul> <p>【栄養センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本臨床栄養学会</li> <li>自治体病院栄養部会研修会</li> <li>岐阜県病院協会学会</li> <li>日本病院会栄養管理セミナー</li> <li>日本静脈経腸栄養学会</li> <li>日本病態栄養学会年次学術集会</li> <li>※H26年度資格取得者</li> <li>日本糖尿病療養指導士2人</li> </ul> <p>【臨床工学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本臨床工学技士会</li> <li>岐阜県臨床工学技士会セミナー</li> <li>岐阜県臨床工学技士会学術大会</li> <li>医療機器安全基礎講習会(ME技術講習会)</li> <li>透析液安全管理責任者セミナー</li> <li>日本人工臓器学会教育セミナー</li> <li>※H26年度資格取得者</li> <li>ホスピタルエンジニア1人</li> </ul> <p>・ コメディカル専門研修の参加人数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放射線技師</td> <td>51</td> <td>30</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>138</td> <td>100</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>172</td> <td>207</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>リハビリ技師</td> <td>125</td> <td>69</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>臨床工学技士</td> <td>45</td> <td>22</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>544</td> <td>438</td> <td>510</td> </tr> </tbody> </table>					H24	H25	H26	放射線技師	51	30	85	臨床検査技師	138	100	117	薬剤師	172	207	198	リハビリ技師	125	69	59	管理栄養士	13	10	11	臨床工学技士	45	22	40	合計	544	438	510		<p>・各種行政機関、各種学術団体の主催する学会、研修会等</p> <p>【臨床工学部】</p> <p>&lt;講習・研修等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体外循環技術認定士、呼吸療法認定士、透析療法認定士の資格更新のための学会、研修会等</li> </ul> <p>【リハビリテーション科】</p> <p>&lt;支援認定資格&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>心臓リハビリテーション指導士</li> <li>3学会合同呼吸療法認定士</li> <li>日本糖尿病療養指導士</li> </ul> <p>&lt;講習・研修等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がんのリハビリテーション関連研修</li> <li>高次脳機能障害支援事業にともなう、必要な知識、診療に関する研修会</li> <li>内部障害関連(呼吸、循環、代謝)に関する研修、講習会</li> <li>手の外科(ハンドセラピー)関連の知識、技術の習得</li> <li>脳卒中急性期の作業療法に対するの更なる知識の習得</li> <li>ICU、HCU等急性期リハビリテーション知識、技術の習得</li> <li>摂食、嚥下療法関連の知識、技術の習得</li> </ul> <p>【栄養管理部】</p> <p>&lt;支援認定資格&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病療養指導士</li> <li>NST専門療法士</li> <li>病態栄養専門師</li> </ul> <p>&lt;講習・研修会等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本糖尿病学会</li> <li>静脈経腸栄養学会</li> <li>病態栄養学会</li> <li>食事療法学会</li> <li>地域社会福祉財団主催管理栄養士研修会</li> <li>専門資格更新のための学会・研修会への参加</li> <li>その他栄養関連学会・研修会への参加</li> </ul>		<p>【栄養管理部】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>糖尿病療養指導士</td> <td></td> <td>資格取得3名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NST専門療法士</td> <td></td> <td>資格取得2名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病態栄養専門師</td> <td></td> <td>資格取得1名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>日本糖尿病学会など、資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を支援(3名)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【コメディカル専門研修の参加人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤師</td> <td>24人</td> <td>24人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>64人</td> <td>33人</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>放射線技師</td> <td>30人</td> <td>33人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>臨床工学技士</td> <td>14人</td> <td>18人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>リハビリ技師</td> <td>30人</td> <td>35人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>5人</td> <td>20人</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>167人</td> <td>163人</td> <td>191人</td> </tr> </tbody> </table>				区分\年度	H24	H25	H26	糖尿病療養指導士		資格取得3名		NST専門療法士		資格取得2名		病態栄養専門師		資格取得1名		その他		日本糖尿病学会など、資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を支援(3名)		区分\年度	H24	H25	H26	薬剤師	24人	24人	28人	臨床検査技師	64人	33人	39人	放射線技師	30人	33人	51人	臨床工学技士	14人	18人	13人	リハビリ技師	30人	35人	19人	管理栄養士	5人	20人	41人	合計	167人	163人	191人		<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22 検証結果</th> <th>H23 検証結果</th> <th>H24 検証結果</th> <th>H25 検証結果</th> <th>検証結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>III</td> <td>IV</td> <td>IV</td> <td>IV</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	III	IV	IV	IV		<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22 検証結果</th> <th>H23 検証結果</th> <th>H24 検証結果</th> <th>H25 検証結果</th> <th>検証結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>III</td> <td>III</td> <td>III</td> <td>III</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	III	III	III	III		<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22 検証結果</th> <th>H23 検証結果</th> <th>H24 検証結果</th> <th>H25 検証結果</th> <th>検証結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>III</td> <td>III</td> <td>III</td> <td>III</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	III	III	III	III	
	H24	H25	H26																																																																																																																																								
放射線技師	51	30	85																																																																																																																																								
臨床検査技師	138	100	117																																																																																																																																								
薬剤師	172	207	198																																																																																																																																								
リハビリ技師	125	69	59																																																																																																																																								
管理栄養士	13	10	11																																																																																																																																								
臨床工学技士	45	22	40																																																																																																																																								
合計	544	438	510																																																																																																																																								
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																								
糖尿病療養指導士		資格取得3名																																																																																																																																									
NST専門療法士		資格取得2名																																																																																																																																									
病態栄養専門師		資格取得1名																																																																																																																																									
その他		日本糖尿病学会など、資格維持または最新知識の取得のためのセミナー、学会への参加を支援(3名)																																																																																																																																									
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																								
薬剤師	24人	24人	28人																																																																																																																																								
臨床検査技師	64人	33人	39人																																																																																																																																								
放射線技師	30人	33人	51人																																																																																																																																								
臨床工学技士	14人	18人	13人																																																																																																																																								
リハビリ技師	30人	35人	19人																																																																																																																																								
管理栄養士	5人	20人	41人																																																																																																																																								
合計	167人	163人	191人																																																																																																																																								
H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																																																							
III	IV	IV	IV																																																																																																																																								
H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																																																							
III	III	III	III																																																																																																																																								
H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																																																							
III	III	III	III																																																																																																																																								

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																													
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																					
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																											
(6) EBMの推進 <b>項目番号 06</b>  ダ・ヴィンチによるロボット手術やハイブリッド手術などの先進的医療を推進するとともに、各診療科において各種疾患診療ガイドラインに基づく標準診療を確実に実践していく。  そのために現在使用されているクリニカルパスの使用率を向上させ、退院時に評価・完了し、改善に繋げる工程を強化する。また、クリニカルパス大会や研修会を開催して、新規クリニカルパスの登録を推進し、より多くの疾患についてEBMに基づく標準治療が実践できるように働きかけていく。		・ クリニカルパスの新規作成を推進した。新規パス作成数 12件  ・ 平成27年3月にクリニカルパス大会を実施し、160人(多職種)が参加した。その中でクリニカルパスの評価等を中心に意見交換を行った。  ・ クリニカルパス種類数・適用数 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>種類数</td><td>305件</td><td>287件</td><td>305件</td></tr> <tr><td>入院患者数</td><td>14,690人</td><td>14,753人</td><td>15,320人</td></tr> <tr><td>適用数</td><td>8,929件</td><td>9,045件</td><td>10,018件</td></tr> <tr><td>適用率</td><td>60.8%</td><td>61.3%</td><td>65.4%</td></tr> </table>					H24	H25	H26	種類数	305件	287件	305件	入院患者数	14,690人	14,753人	15,320人	適用数	8,929件	9,045件	10,018件	適用率	60.8%	61.3%	65.4%	III	(6) EBMの推進 <b>項目番号 06</b>  診療ガイドラインの充実と診療実績の把握を行う。  クリニカルパスについての実績を検証し、内容の充実を図る。  クリニカルインディケータについては、昨年度の実績データ項目に基づき、経年的な比較を行う。また一般社団法人 日本病院会の「QIプロジェクト」に参加し、他院との比較を行う。		III	・ 各診療科において診療ガイドラインの充実を進めたことに伴い、ガイドラインに基づいた診療を行った。  ・ 診療の実情や使用頻度により整理し、クリニカルパスを検証・整理した。  ・ クリニカルインディケータについては、実績データ項目に基づき各診療科のデータを公表し、経年的に評価を行った。  ・ また、一般社団法人 日本病院会の「QIプロジェクト」に参加し、定期的の実績データをウェブサイトアップロードして、他院との比較ができることを可能とした。  <b>【診療科別クリニカルパスの内訳】</b> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr><th>診療科名</th><th>パス数</th></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>28件</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>36件</td></tr> <tr><td>呼吸器科</td><td>3件</td></tr> <tr><td>外科・消化器外科</td><td>26件</td></tr> <tr><td>循環器科</td><td>12件</td></tr> <tr><td>その他</td><td>93件</td></tr> <tr><td>計</td><td>198件</td></tr> </table> <b>【クリニカルパス種類数・使用数】</b> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>種類数</td><td>154種</td><td>144種</td><td>141種</td></tr> <tr><td>使用数</td><td>5,941件</td><td>6,457件</td><td>6,522件</td></tr> </table>				診療科名	パス数	産婦人科	28件	整形外科	36件	呼吸器科	3件	外科・消化器外科	26件	循環器科	12件	その他	93件	計	198件	区分\年度	H24	H25	H26	種類数	154種	144種	141種	使用数	5,941件	6,457件	6,522件	III	(6) EBMの推進 <b>項目番号 06</b>  学会の診療ガイドライン等に基づいたクリニカルパス(入院患者に対する治療の計画を示した日程表)の積極的な活用に取り組むことにより、医療の質の改善、向上及び標準化を図り、科学的根拠に基づいた医療(EBM: Evidence Based Medicine)を提供する。  また、電子カルテを中心とする医療総合情報システムをより有効に活用し、医療水準の向上及び診療内容の標準化を進める。		II	高齢の入院患者・認知症の入院患者が多いなど、クリニカルパスの作成・適用が難しい分野もあるが、パスの活用に取り組んだ。  ◆小児科領域 平成26年度から、新たに小児科において、パスの活用を開始している。  また、電子カルテ運用においては、診療の標準化を図るためのシステム設定を必要に応じ実施し、医療情報システムの有効活用を努めた。 今後、地域包括ケア病棟の利用を推進することで、7:1病棟の平均在院日数の短縮を図り、また、介護施設を含む在宅復帰を支援するため、クリニカルパスの見直し、改善、作成に取り組んでいく。  クリニカルパス種類数・使用数 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr><th>区分</th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>(産婦人科)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>種類数</td><td>20</td><td>22</td><td>20</td></tr> <tr><td>使用数</td><td>168</td><td>258</td><td>298</td></tr> <tr><td>適用率</td><td>99.4</td><td>98.8</td><td>99.0</td></tr> <tr><td>(内科)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>種類数</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>使用数</td><td>105</td><td>55</td><td>71</td></tr> <tr><td>適用率</td><td>100.0</td><td>100.0</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>(小児科)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>種類数</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td></tr> <tr><td>使用数</td><td>—</td><td>—</td><td>133</td></tr> <tr><td>適用率</td><td>—</td><td>—</td><td>100.0</td></tr> </table>				区分	24年度	25年度	26年度	(産婦人科)				種類数	20	22	20	使用数	168	258	298	適用率	99.4	98.8	99.0	(内科)				種類数	2	3	3	使用数	105	55	71	適用率	100.0	100.0	100.0	(小児科)				種類数	—	—	12	使用数	—	—	133	適用率	—	—	100.0
							H24	H25	H26																																																																																																																
種類数	305件	287件	305件																																																																																																																						
入院患者数	14,690人	14,753人	15,320人																																																																																																																						
適用数	8,929件	9,045件	10,018件																																																																																																																						
適用率	60.8%	61.3%	65.4%																																																																																																																						
診療科名	パス数																																																																																																																								
産婦人科	28件																																																																																																																								
整形外科	36件																																																																																																																								
呼吸器科	3件																																																																																																																								
外科・消化器外科	26件																																																																																																																								
循環器科	12件																																																																																																																								
その他	93件																																																																																																																								
計	198件																																																																																																																								
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																						
種類数	154種	144種	141種																																																																																																																						
使用数	5,941件	6,457件	6,522件																																																																																																																						
区分	24年度	25年度	26年度																																																																																																																						
(産婦人科)																																																																																																																									
種類数	20	22	20																																																																																																																						
使用数	168	258	298																																																																																																																						
適用率	99.4	98.8	99.0																																																																																																																						
(内科)																																																																																																																									
種類数	2	3	3																																																																																																																						
使用数	105	55	71																																																																																																																						
適用率	100.0	100.0	100.0																																																																																																																						
(小児科)																																																																																																																									
種類数	—	—	12																																																																																																																						
使用数	—	—	133																																																																																																																						
適用率	—	—	100.0																																																																																																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																																																																																																					
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	II	II	II																																																																																																						

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																										
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																		
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																						
(7) 医療安全対策の充実 <b>項目番号 07</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアル運用状況について、調査や毎月の院内巡視で遵守状況を確認し評価した。</li> <li>重大事例につながるような報告などは、関連部署と分析を行い再発防止策の検討を行った。</li> <li>インシデント・アクシデント報告の収集、分析を行い医療安全部や医療安全管理委員会で検討し、それを病棟会議等で報告し、医療安全対策について討論を進めた。また、医療安全便りで全職員に発信し情報共有した。</li> <li>インシデント報告件数の目標値として病床数の6倍とし報告を促した。</li> <li>インシデント・アクシデント報告件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レベル0</td> <td>336件</td> <td>292件</td> <td>326件</td> </tr> <tr> <td>レベル1</td> <td>1,182件</td> <td>1,729件</td> <td>1,873件</td> </tr> <tr> <td>レベル2</td> <td>800件</td> <td>467件</td> <td>445件</td> </tr> <tr> <td>レベル3a</td> <td>215件</td> <td>327件</td> <td>346件</td> </tr> <tr> <td>小計(インシデント)</td> <td>2,533件</td> <td>2,815件</td> <td>2,990件</td> </tr> <tr> <td>レベル3b</td> <td>55件</td> <td>62件</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>レベル4</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>レベル5</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>小計(アクシデント)</td> <td>57件</td> <td>62件</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,590件</td> <td>2,877件</td> <td>3,044件</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>アクシデント報告での3b54件中38件がドレーン・チューブ類の抜去によるもので再挿入を行った。</li> <li>安全管理に関する研修会について、今年度より非常勤職員に対する研修会も実施した結果、延べ参加者数は3,363人と昨年度の2,314人より上回った。</li> </ul>					H24	H25	H26	レベル0	336件	292件	326件	レベル1	1,182件	1,729件	1,873件	レベル2	800件	467件	445件	レベル3a	215件	327件	346件	小計(インシデント)	2,533件	2,815件	2,990件	レベル3b	55件	62件	54件	レベル4	1件	0件	0件	レベル5	0件	0件	0件	小計(アクシデント)	57件	62件	54件	合計	2,590件	2,877件	3,044件	III	(7) 医療安全対策の充実 <b>項目番号 07</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>インシデントレポートの集積・分析及び事例の検討を行い、再発防止に努めた。</li> <li>医療安全部会、医療安全管理委員会を定期的に開催し、共有すべきインシデント事例を2～4事例/月を検討し、管理会議や医局会、看護部委員会等で注意喚起を行った。</li> <li>多職種での院内医療安全ラウンドを1回/月行った。院内ラウンドチェック表を活用し、現場の改善活動に結び付け働きかけを行った。</li> </ul> <p>【インシデント報告数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月平均</td> <td>265件</td> <td>289件</td> <td>305件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【インシデント・アクシデント件数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インシデント</td> <td>3,169件</td> <td>3,473件</td> <td>3,661件</td> </tr> <tr> <td>アクシデント</td> <td>17件</td> <td>22件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,186件</td> <td>3,495件</td> <td>3,681件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月21日から11月27日の医療安全推進週間には、「患者誤認防止、誤薬防止の啓発週間」として病院職員816名にアンケート調査を実施した。</li> <li>医療安全研修会は、全職員参加を目標に実施した。欠席者には研修内容を録画したDVDを視聴させ周知を行った。</li> </ul> <p>【医療安全研修会開催実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>テーマ</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9/11</td> <td>医療事故を紛争化させないために ～医療紛争・医療裁判の実態を踏まえて～</td> <td>448人</td> </tr> <tr> <td>2/13</td> <td>院内医療チームの活動を知り、安心安全な医療につなげよう</td> <td>430人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者サポートカンファレンスを毎週1回開催して、医療相談、クレーム事例など患者からの意見・要望を把握し、医療安全活動と合わせて、患者の権利の保障について検討した。</li> </ul>				区分\年度	H24	H25	H26	月平均	265件	289件	305件	区分\年度	H24	H25	H26	インシデント	3,169件	3,473件	3,661件	アクシデント	17件	22件	20件	合計	3,186件	3,495件	3,681件	開催日	テーマ	参加人数	9/11	医療事故を紛争化させないために ～医療紛争・医療裁判の実態を踏まえて～	448人	2/13	院内医療チームの活動を知り、安心安全な医療につなげよう	430人	III	(7) 医療安全対策の充実 <b>項目番号 07</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる部門や職種を超えた良好なコミュニケーションの下に、専門職が一つになって総合的に医療を行うとともに、より専門的かつ安全な診療を実現するために、内科系医師・外科系医師・看護師など職種間の協働に基づくチーム医療をより一層推進する。</li> </ul> </li> <li>インシデント・アクシデント報告の分析及び改善方策の共有化 <ul style="list-style-type: none"> <li>院内の医療安全対策室において、医療総合情報システムを活用し、インシデント及びアクシデントに関する情報の収集及び分析に努め、リスクを回避する方策の立案や、対策実施後の評価等を定期的に討議し、医療事故の再発防止及び予防の徹底を図る。</li> <li>また、分析結果及び改善方策について、医療総合情報システムにより情報の共有化を図る。</li> </ul> </li> <li>安全管理に関する研修体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が患者の安全を最優先にして万全な対応を行うことができるように、情報の収集・分析による医療安全対策の徹底及び医療安全文化の醸成など安全管理に関する研修体制を充実させる。</li> <li>平成26年度も院内全職員を対象にした医療安全推進大会を実施する。</li> </ul> </li> </ul>				III	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全管理委員会 : 12回開催</li> <li>医療安全対策室会議 : 12回開催</li> <li>看護事故防止委員会 : 12回開催</li> <li>褥瘡対策委員会 : 12回開催ほか</li> <li>その他、インシデント・アクシデント発生時の対応など医療安全対策室専従看護師が中心となり、各部門との情報収集・意見交換、連絡・調整・相談などを日々実施した。</li> </ul> </li> <li>インシデント・アクシデント報告の分析及び改善方策の共有化 <ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメントシステム <ul style="list-style-type: none"> <li>SafeProducerを利用し、毎月のインシデント・アクシデントのまとめとインシデントレベル2及び3(事故報告書)について各会議にて分析・検討し対策立案を行った。</li> </ul> </li> <li>医療安全管理委員会で報告・検討した事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>インシデントレベル3 : 10件</li> <li>苦情に対する関与その他 : 4件</li> <li>対策を検討し承認した事項 : 11件</li> <li>インシデント・アクシデント以外の検討事項 : 9件</li> <li>医療安全管理マニュアルの見直し整備 : 5件</li> </ul> </li> <li>決定事項の遵守状況については、医療安全対策室専従看護師(医療安全管理者)が各部門をラウンド・電子カルテの確認を行い報告した。</li> <li>インシデント報告事例で情報共有が必要なものに関して分析をおこなった。</li> <li>RCA分析14件(7月にRCA分析の学習会開催)</li> <li>「医療安全対策室便り」の発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>決定事項について周知徹底するため、「医療安全対策室便り」を15回発行。</li> </ul> </li> </ul> <p>インシデント・アクシデント件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インシデント</td> <td>729件</td> <td>936件</td> <td>975件</td> </tr> <tr> <td>アクシデント</td> <td>6件</td> <td>13件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>735件</td> <td>949件</td> <td>984件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>各メディアの活用：日本医療機能評価機構・PMDA・週間医学会新聞・NKSJ・看護協会等から、医療安全情報を収集し、サイボウズ(院内グループウェア)を利用し職員に周知した。</li> <li>医療安全対策室便りの発行数 : 15回</li> <li>各メディアからの医療安全情報 : 13回</li> <li>その他必要時、サイボウズの掲示板にコメントを掲載した。</li> <li>医療安全管理に関する研修体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全全職員研修会 : 2回(626名)</li> <li>医療機器学習会 : 5回(63名)</li> <li>薬剤学習会 : 3回(43名)</li> <li>検査学習会 : 1回(5名)</li> <li>臨時研修会 : 2回(61名)</li> <li>新人研修 : 8回(57名)</li> <li>看護補助者対象研修会 : 2回(30名)</li> <li>BLS研修会 : 5回(42名) ほか</li> </ul> </li> </ul> </li></ul>				区分	24年度	25年度	26年度	インシデント	729件	936件	975件	アクシデント	6件	13件	9件	計	735件	949件	984件	III
	H24	H25	H26																																																																																																																			
レベル0	336件	292件	326件																																																																																																																			
レベル1	1,182件	1,729件	1,873件																																																																																																																			
レベル2	800件	467件	445件																																																																																																																			
レベル3a	215件	327件	346件																																																																																																																			
小計(インシデント)	2,533件	2,815件	2,990件																																																																																																																			
レベル3b	55件	62件	54件																																																																																																																			
レベル4	1件	0件	0件																																																																																																																			
レベル5	0件	0件	0件																																																																																																																			
小計(アクシデント)	57件	62件	54件																																																																																																																			
合計	2,590件	2,877件	3,044件																																																																																																																			
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																			
月平均	265件	289件	305件																																																																																																																			
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																			
インシデント	3,169件	3,473件	3,661件																																																																																																																			
アクシデント	17件	22件	20件																																																																																																																			
合計	3,186件	3,495件	3,681件																																																																																																																			
開催日	テーマ	参加人数																																																																																																																				
9/11	医療事故を紛争化させないために ～医療紛争・医療裁判の実態を踏まえて～	448人																																																																																																																				
2/13	院内医療チームの活動を知り、安心安全な医療につなげよう	430人																																																																																																																				
区分	24年度	25年度	26年度																																																																																																																			
インシデント	729件	936件	975件																																																																																																																			
アクシデント	6件	13件	9件																																																																																																																			
計	735件	949件	984件																																																																																																																			
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																		
		III	III	III	III				III	IV	IV	IV				III	III	III	III																																																																																																			

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																	
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価									
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項															
<p>(8) 院内感染の発生原因の究明及び防止対策の確立のための体制整備 <b>項目番号 08</b></p> <p>感染制御チーム(ICT)が中心となり、定期的に各部署・部門の観察、指導(院内巡視)を行い、院内感染対策マニュアルの遵守状況について確認及び評価を行う。また、平成 25 年度に ICT の各部署のアウトブレイク時の介入基準や各報告体制を中心に院内感染防止マニュアルを改訂したため、新しいマニュアルに沿って感染防止対策を行う。その他、感染防止委員会及び感染症対策部、ICT が中心となり、全職員を対象とした研修会を年 4 回開催する。</p> <p>さらに、平成 25 年度に「感染制御支援システム」が導入された。これを用いて、感染状況、臨床経過、治療状況などを多面的かつ迅速に把握し、効果的な感染制御を目指す。</p>		<p>&lt;新生児センターについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標手指衛生回数の達成は 73%の職員が 70%以上であった。</li> <li>毎週火曜日、監視培養を行い、感染症発症患者はなかった。</li> <li>6 月・10 月・3 月でレベル I にあたる 3 人の新規保菌患者が発生したため、ICT・新生児センター合同カンファレンスを開催した。手指衛生のタイミングや医療環境と患者環境について討議し、周知徹底を図った。</li> <li>新生児センターの拡張工事計画があり、H28 年 1 月から開始し、6 月に完成予定である。</li> </ul> <p>〔レベル I〕 1 カ月の新規 MRSA 保菌者が 3 人以上、あるいは MRSA 感染症患者の確認の時点で、院長報告とともに緊急 ICT ミーティングを開催し、緊急に新生児センターへの介入(ラウンド)を行う。</p> <p>〔レベル II〕 1 カ月の新規 MRSA 保菌者が 10 人以上となった場合、あるいは MRSA による院内感染症死亡事例が確認された時点で、岐阜市保健所、岐阜県(岐阜県院内感染対策協議会)への報告・相談を行う。</p> <p>〔レベル III〕 レベル II の段階で同協議会からの指導を受けて感染対策を行ったにも関わらず、一定期間のうちに院内伝播による新規保菌患者が発生した場合は、緊急の感染防止委員会を開き対策を協議するとともに、岐阜市保健所に報告、岐阜県院内感染対策協議会に調査指導を依頼、岐阜県周産期医療協議会に事前調整を依頼することとした。</p>				III	<p>(8) 院内感染の発生原因の究明及び防止対策の確立のための体制整備 <b>項目番号 08</b></p> <p>入院患者や職員に感染した場合やアウトブレイク時における迅速かつ適切な対応(早期察知、早期介入、調査、分析、指導)を実践する。</p> <p>職業感染対策や院内の感染対策の現状を評価し、より効果的な対策につながるよう ICT(Infection Control Team の略、感染防止対策チーム)の活動を充実する。</p> <p>感染対策に関する全職員を対象とした研修会を年 2 回以上開催するとともに、欠席者に対して研修内容が伝達されるようにフォローアップを行う。</p> <p>他の医療施設や保健所との連携を強化し、地域全体の感染対策の向上に努める。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT 院内ラウンドの方法を検討し、感染防止対策地域連携加算チェック項目表を参考にチェックリストを作成し、評価内容の統一を図りラウンドを実施した。</li> <li>NICU における MRSA の新規発生について、院内ルールからアウトブレイクと判断し、監視培養を 1 週間に 1 回実施した。早期から ICT が感染対策の介入を行い、保菌のまま経過し 3 ヶ月で収束となった。</li> <li>インフルエンザ感染対策として報告体制の見直しを行い、ICT 通信等でスタッフに周知を行った。結果、感染者の対応ができたことでアウトブレイクは認めなかった。</li> <li>抗 HIV 剤の配置薬変更に伴い、感染対策マニュアルの改訂と職員教育を行った。</li> <li>感染防止対策加算 1-2 施設合同カンファレンスは、4 回実施した。そのうち第 3 回目は、東濃保健所の参加による合同カンファレンスとなった。</li> <li>感染対策教育講演会を、全職員参加を目標に実施した。参加できなかった職員に対して教育用 DVD を作成し、講演の教育をした。</li> <li>保健所と連携し地域医療者を対象とした結核対策の講演会を実施した。</li> </ul> <p>【感染対策教育講演会開催実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>テーマ</th> <th>参加数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.07.29</td> <td>みんなで学ぼう！ ～血液曝露について～</td> <td>494 人</td> </tr> <tr> <td>H26.12.4</td> <td>院内感染対策と肺結核の診断</td> <td>418 人</td> </tr> </tbody> </table>				開催日	テーマ	参加数	H26.07.29	みんなで学ぼう！ ～血液曝露について～	494 人	H26.12.4	院内感染対策と肺結核の診断	418 人	III	<p>(8) 院内感染の発生原因の究明及び防止対策の確立のための体制整備 <b>項目番号 08</b></p> <p>院内に複数の医療職から構成する院内感染対策室を設置し、職員に対する院内感染対策(マニュアル)の周知徹底・啓発を行うとともに、定期的に感染対策委員会を開催し、感染の状況や感染対策活動の評価等を行う。</p> <p>また、重大な院内感染が発生した場合には、医療事故と同様に、原因の分析・再発防止策の立案と県民に対する適正な情報提供に努める。</p> <p>平成 26 年度も引き続き、抗生剤の適正使用について及び全職種間での手指衛生の徹底について、重点的に取り組む。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>院内感染防止マニュアルの整備・周知マニュアルを見直し改定した。マニュアルは紙媒体のファイルを配備し、さらに電子媒体をグループウェアに格納した。 【改定内容】 使用後器具の処理、廃棄物区分と処理手順、標準予防策と感染経路別予防策、MRSA 感染対策、結核感染対策等</li> <li>感染管理教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>新入転入職員研修 4 回</li> <li>全体研修会 <ol style="list-style-type: none"> <li>望ましい市域連携のあり方：9 月 4 日(129 名)</li> <li>結核診断の IGRA s 検査：11 月 19 日(22 名)</li> <li>病院感染対策の環境清掃：12 月 9 日(218 名)</li> </ol> </li> <li>E ラーニング：看護部ラダー研修</li> <li>グループウェアを利用した情報発信(NEWS レター、感染症流行情報等)</li> </ul> </li> <li>感染防止対策テスト実施</li> <li>ラウンドによる感染対策実施状況のチェック <ul style="list-style-type: none"> <li>感染性廃棄物の管理状況、分別状況</li> <li>感染経路別予防策実施状況</li> <li>感染対策地域連携加算についての相互チェック(久美愛病院より受審)</li> </ul> </li> <li>院内感染発生に対して <ul style="list-style-type: none"> <li>新病院における全室個室化のメリットにより、外部機関に報告を要するような院内感染事案はなかった。</li> <li>院内感染事例発生時は、4M4E 分析(具体的要因 4 点と要因の対策 4 点の視点で考える分析手法)によって事例を振り返り改善策をあげ、再発防止に取り組んだ。</li> </ul> </li> <li>抗生剤の適正使用 <ul style="list-style-type: none"> <li>抗 MRSA 薬の使用許可申請制、および広域スペクトラム抗菌薬使用制限システムを継続した。問題となる抗菌薬不適正使用はなかった。</li> </ul> </li> </ul>				III
開催日	テーマ	参加数																											
H26.07.29	みんなで学ぼう！ ～血液曝露について～	494 人																											
H26.12.4	院内感染対策と肺結核の診断	418 人																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果									
		III	III	III	III				IV	III	III	III				III	III	III	III										

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-1-2 患者・住民サービスの向上

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																											
H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																										
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																																																																									
<p>(1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等 <b>項目番号 09</b></p> <p>待ち時間の実態調査(患者満足度調査「年1回」及びシステムによる調査「年4回」)を実施し、患者からの意見、要望に対して、各部署にて改善計画を立案し、積極的に取り組むことで平均待ち時間を短縮できるよう検討を行う。</p> <p>診察の待ち時間の短縮を検討するため、各診療科の診察枠の見直し等を検討する。</p> <p>他科の診療情報の共有、他医療機関との連携など医療体制を充実し、業務の効率化とスピード化を図る。また、診療時間の効率化など各種取組により待ち時間の改善に向けた検討を行う。</p>	<p>○ 外来待ち時間対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>検査・診察・治療を患者に合わせてオーダーすることによって院内滞在時間の縮減を図った。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 検査が必要な患者に対しては検査を先に実施。</li> <li>② 看護師による指導を必要とする患者に対しての指導・説明を待ち時間に実施。</li> <li>③ 入院決定患者に対する入院説明は、入院説明室を設置したことで一元化し、外来診療科での滞在時間の縮小を図った。</li> <li>④ 病診連携による紹介患者については、診察予約時間 30 分以内の診察を徹底した。</li> </ol> </li> <li>平均待ち時間の状況             <table border="1"> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>22分</td> <td>25分</td> <td>24分</td> </tr> </table> <p>※ 患者満足度調査(アンケート)結果 ※ 指標を予約時間と実際に診療を開始した時間までを待ち時間とすることに変更した。</p> </li> <li>待ち時間の有効活用に向けた取り組みを実施した。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 待ち時間に待合室を離れる患者に対して、希望により携帯電話による呼び出しを行うことで、待ち時間を有効に利用していただけるよう便宜を図っている。</li> <li>② 診療科に即したパンフレットや図書を配置</li> </ol> </li> <li>待ち時間調査の実施             <p>患者満足度調査にあわせて、待ち時間調査を実施するとともに、システムによる待ち時間の把握を年4回行い、状況の把握に努めた。</p> <table border="1"> <tr> <th>待ち時間</th> <th>～30分</th> <th>30～2時間</th> <th>2時間～</th> </tr> <tr> <td>H25.1月</td> <td>49.4%</td> <td>45.9%</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>H26.1月</td> <td>35.6%</td> <td>56.4%</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>H27.1月</td> <td>35.0%</td> <td>56.4%</td> <td>8.6%</td> </tr> </table> <p>※ H26 年度中における待ち時間の検証 待ち時間調査においては 30 分以内が減少し、2 時間以上が増加したが、平均待ち時間は 1 分短縮した。</p> <p>【外来患者数】 H25 : 314,349 人→H26 : 329,128 人 【一日平均】 H25 : 1,288 人→H26 : 1,349 人</p> </li> </ul> <p>○ 臨床検査部門</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>超音波検査(生理検査部門)技師の配置状況 H25 : 6.5 人 → H26 : 7.5 人</li> <li>超音波検査予約枠の増設、変更 診療科からの要望に対して、予約枠の増設、変更を継続して行なった。</li> <li>超音波検査件数の増加(外来分) H25 : 16,361 件→H26 : 17,938 件(9.6%増)</li> </ul> <p>○ 検査の効率的な実施や検査機器の稼働率向上等により、検査待ち時間の改善に向けた検討を行う。</p> <p>中央採血室における採血待ちや心電図、超音波の待ち時間短縮に努める。</p> <p>臨床検査科での各種検査</p>	H24	H25	H26	22分	25分	24分	待ち時間	～30分	30～2時間	2時間～	H25.1月	49.4%	45.9%	4.6%	H26.1月	35.6%	56.4%	8.0%	H27.1月	35.0%	56.4%	8.6%	IV	<p>(1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等 <b>項目番号 09</b></p> <p>診療待ちによる患者のストレス緩和のための手法を検討する。</p> <p>2 階総合案内の会計機能を充実させ、会計の待ち時間短縮を図る。</p> <p>患者待ち時間調査を実施し、現状分析による改善策を立案する。</p> <p>案内業務が円滑に行えるよう専門知識の習得等、職員のスキルアップを図る。</p> <p>開業医の訪問活動を精力的に実施し、紹介率向上に努めるとともに、限られた医療資源を有効に活用するため、当院と開業医の連携体制、役割分担等を患者へ広報し、直来患者数の縮減を図る。また、開業医に対する逆紹介も積極的に推進する。</p> <p>連携予約検査枠の拡大を行うとともに、放射線部職員も開業医の訪問活動に同行させ、より効果的な広報を行い、高度医療機器利用率の向上を図る。</p>	<p>・ 3 月から中央採血室の稼働時間を 15 分早めて、患者の待ち時間の対策を行った。</p> <p>・ 早朝コンシェルジュ業務を引き続き 8 時から 2 名を配置することや、委託業者と連携して積極的な患者案内などを行い、診療待ちによる患者のストレス緩和に努めた。</p> <p>・ 混雑状況を見ながら窓口機能(受付、計算、支払)を適宜変更し、待ち時間の短縮を図った。</p> <p>・ 点在する外来駐車場を効率的に運用するため、駐車場利用者が集中する午前中に、駐車場管理の警備員の増員をし、駐車場入庫待ちによる混雑解消を図った。</p> <p>・ 2 階総合案内にスタッフ 1 名を増員して会計機能を拡充し、それまで 1 階に集中していた会計業務を分散させることができた。</p> <p>・ 職員の患者案内業務の質の向上を目的として、「聴覚障がい者対応研修」を開催した。 参加者 22 名(事務職、看護師等)</p> <p>【平均待ち時間の状況】</p> <table border="1"> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>平均待ち時間</td> <td>23分</td> <td>24分</td> <td>23分</td> </tr> </table> <p>※ 待ち時間は予約時間からの平均遅延時間</p> <p>・ 逆紹介を推し進めるため、紹介状持参の促進と近隣のかかりつけ医との役割分担の違いについて各診療科の掲示板を利用して患者への周知の継続を行った。また、開業医の訪問活動を実施し、紹介率向上に努めた。 訪問件数 61 件 新規登録医数 8 件</p> <p>・ CT、MRI などの検査枠の見直しをし、さらに開業医への訪問活動に中央放射線部の職員が同行して、CT、MRI などの検査依頼を行った。</p> <p>【CT、MRI 検査件数の比較】</p> <table border="1"> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>CT 件数</td> <td>26,350 件</td> <td>27,896 件</td> <td>28,159 件</td> </tr> <tr> <td>MRI 件数</td> <td>8,646 件</td> <td>8,892 件</td> <td>9,392 件</td> </tr> </table>	項目\年度	H24	H25	H26	平均待ち時間	23分	24分	23分	区分\年度	H24	H25	H26	CT 件数	26,350 件	27,896 件	28,159 件	MRI 件数	8,646 件	8,892 件	9,392 件	III	<p>(1) 待ち時間の改善等 <b>項目番号 09</b></p> <p>待ち時間等の実態を把握し、総合的な待ち時間対策に取り組む。</p> <p>○ 待ち時間対策</p> <p>外来受付を 4 つのブロックに集約し、円滑な受付体制を確立した。外来患者満足度調査の中で、待ち時間に関する意見が多くみられるため、待ち時間対策として下記事項に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診察の遅れについては、できるだけ正確に診察の進行状況に係る情報を提供</li> <li>・ 看護師による待合室の巡視(患者の急変や気分不快等の早期発見に努める)と患者への積極的な声掛けの推進</li> <li>・ 小児科外来における図書コーナーでの、持ち帰り可能な雑誌等の設置</li> </ul> <p>外来診療待ち時間調査</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">待ち時間 ・初診患者</th> <th colspan="2">23 年度</th> <th colspan="2">25 年度</th> <th colspan="2">26 年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>%</th> <th>人数</th> <th>%</th> <th>人数</th> <th>%</th> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>46</td> <td>85</td> <td>48</td> <td>77</td> <td>67</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>1～30 分</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>30～60 分</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>60～90 分</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>90 分以上</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">待ち時間 ・再診患者</th> <th colspan="2">23 年度</th> <th colspan="2">25 年度</th> <th colspan="2">26 年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>%</th> <th>人数</th> <th>%</th> <th>人数</th> <th>%</th> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>142</td> <td>69</td> <td>166</td> <td>77</td> <td>228</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>1～30 分</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>56</td> <td>16</td> <td>47</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>30～60 分</td> <td>34</td> <td>17</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>60～90 分</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>90 分以上</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	待ち時間 ・初診患者	23 年度		25 年度		26 年度		人数	%	人数	%	人数	%	なし	46	85	48	77	67	81	1～30 分	—	—	10	16	12	14	30～60 分	7	13	1	2	4	5	60～90 分	1	2	1	2	0	0	90 分以上	0	0	2	3	0	0	待ち時間 ・再診患者	23 年度		25 年度		26 年度		人数	%	人数	%	人数	%	なし	142	69	166	77	228	81	1～30 分	—	—	56	16	47	17	30～60 分	34	17	7	2	7	2	60～90 分	25	12	1	2	0	0	90 分以上	4	12	2	3	0	0	III
H24	H25	H26																																																																																																																																															
22分	25分	24分																																																																																																																																															
待ち時間	～30分	30～2時間	2時間～																																																																																																																																														
H25.1月	49.4%	45.9%	4.6%																																																																																																																																														
H26.1月	35.6%	56.4%	8.0%																																																																																																																																														
H27.1月	35.0%	56.4%	8.6%																																																																																																																																														
項目\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																														
平均待ち時間	23分	24分	23分																																																																																																																																														
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																														
CT 件数	26,350 件	27,896 件	28,159 件																																																																																																																																														
MRI 件数	8,646 件	8,892 件	9,392 件																																																																																																																																														
待ち時間 ・初診患者	23 年度		25 年度		26 年度																																																																																																																																												
	人数	%	人数	%	人数	%																																																																																																																																											
なし	46	85	48	77	67	81																																																																																																																																											
1～30 分	—	—	10	16	12	14																																																																																																																																											
30～60 分	7	13	1	2	4	5																																																																																																																																											
60～90 分	1	2	1	2	0	0																																																																																																																																											
90 分以上	0	0	2	3	0	0																																																																																																																																											
待ち時間 ・再診患者	23 年度		25 年度		26 年度																																																																																																																																												
	人数	%	人数	%	人数	%																																																																																																																																											
なし	142	69	166	77	228	81																																																																																																																																											
1～30 分	—	—	56	16	47	17																																																																																																																																											
30～60 分	34	17	7	2	7	2																																																																																																																																											
60～90 分	25	12	1	2	0	0																																																																																																																																											
90 分以上	4	12	2	3	0	0																																																																																																																																											

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																									
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																	
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																					
<p>の精度管理を推し進め、業務や機器運用の見直しにより結果報告までの時間短縮を図る。</p> <p>継続して地域医療機関との外来予約受付体制の改善を行い、外来予約システムの構築を検討する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>超音波検査待ち時間の推移</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>60分未満</th> <th>～90分</th> <th>90分超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24.4</td> <td>1,505件</td> <td>98.2%</td> <td>1.7%</td> <td>0.1%</td> </tr> <tr> <td>H25.4</td> <td>1,782件</td> <td>96.8%</td> <td>2.9%</td> <td>0.3%</td> </tr> <tr> <td>H26.4</td> <td>1,955件</td> <td>65.8%</td> <td>24.3%</td> <td>9.9%</td> </tr> </tbody> </table>					総数	60分未満	～90分	90分超	H24.4	1,505件	98.2%	1.7%	0.1%	H25.4	1,782件	96.8%	2.9%	0.3%	H26.4	1,955件	65.8%	24.3%	9.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>超音波検査件数の急激な増加により、待ち時間が延長した。</li> <li>中央採血室：従前から採血開始時間を8時00分に繰り上げたことで、待ち時間の短縮が認められた。</li> </ul>																											
			総数	60分未満	～90分	90分超																																															
H24.4	1,505件	98.2%	1.7%	0.1%																																																	
H25.4	1,782件	96.8%	2.9%	0.3%																																																	
H26.4	1,955件	65.8%	24.3%	9.9%																																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>中央放射線部門</li> <li>CT検査予約枠変更 継続してCT検査を、2台の装置毎に検査内容で振り分ける予約枠に変更し、より有効的な運用による待ち日数の短縮を図った。</li> <li>MR検査数増加への対応 予約検査待ち日数解消のため、継続して時間外検査枠を増設し待ち日数の短縮を図った。また、MRI装置のアップグレードを行ったことにより、昨年度と同様の待ち日数となった。</li> <li>検査件数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>CT 外来</th> <th>CT 入院</th> <th>MR 外来</th> <th>MR 入院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>24,488</td> <td>6,256</td> <td>10,115</td> <td>2,168</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>27,048</td> <td>7,062</td> <td>10,810</td> <td>2,141</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>22,263</td> <td>5,993</td> <td>7,947</td> <td>1,633</td> </tr> </tbody> </table>					CT 外来	CT 入院	MR 外来	MR 入院	H24	24,488	6,256	10,115	2,168	H25	27,048	7,062	10,810	2,141	H26	22,263	5,993	7,947	1,633	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査待ち日数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>4日</td> <td>4日</td> <td>4日</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>14日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> </tbody> </table>					H24	H25	H26	CT	4日	4日	4日	MRI	14日	12日	12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して手術枠の効率的な運用を検討し実施することで、手術件数を増大させ手術待ち時間の改善につなげる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>手術の内容に応じた手術枠の弾力的運用、手術機材のキット化(あらかじめセットしている状態)を促進したことによる準備期間の短縮及び麻酔科医の増員により、手術室稼働率の向上を図り手術待ち時間を短縮できた。</li> </ul>											
	CT 外来	CT 入院	MR 外来	MR 入院																																																	
H24	24,488	6,256	10,115	2,168																																																	
H25	27,048	7,062	10,810	2,141																																																	
H26	22,263	5,993	7,947	1,633																																																	
	H24	H25	H26																																																		
CT	4日	4日	4日																																																		
MRI	14日	12日	12日																																																		
<p>時間内手術室稼働率・総手術件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>62.9</td> <td>61.2</td> <td>66.8</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>6,029</td> <td>6,506</td> <td>6,992</td> </tr> </tbody> </table>					H24	H25	H26	稼働率(%)	62.9	61.2	66.8	件数	6,029	6,506	6,992																																						
	H24	H25	H26																																																		
稼働率(%)	62.9	61.2	66.8																																																		
件数	6,029	6,506	6,992																																																		
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																	
		IV	IV	IV	IV				III	III	III	III				III	III	III	III																																		

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																													
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																					
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																											
<p>(2) 院内環境の快適性向上 <b>項目番号 10</b></p> <p>患者や来院者により快適な環境を提供するため、次期発注工事の内容についても検討を行い、ニーズに合った院内環境の整備に努め、院内施設の案内表示等の改善や病室、待合室、トイレ等を計画的に改修・補修し、快適な院内環境を整備する。</p> <p>患者ニーズを踏まえ、院内売店の飲食物・アメニティグッズ等の種類・量を充実させる。</p> <p>治療効果を上げるための栄養管理を充実し、患者の嗜好に配慮したメニューを拡充するため、患者嗜好調査を実施し、病院給食の改善を図る。</p>		<p>III</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者や来院者により快適な環境を提供するため、ニーズに合った院内環境の整備に努め、院内施設の案内表示等の改善を図った。</li> <li>入院患者の病床にある床頭台を更新し、入院患者からのニーズの高いテレビをハイビジョンに入れ替え、改善を図った。</li> <li>平成 26 年度嗜好調査を実施し、その結果を日々の給食管理に反映した。 調査内容：食欲、主・副食の状況(喫食状況、残さの理由、炊き方・味付け、種類等)、満足度、自由意見等 実施日：平成 26 年 12 月 18 日 対象者：一般食患者 107 人、特別食患者 127 人 結果：給食に対する満足度では、普通以上に満足との回答率が一般食 94%、特別食(糖尿病・心臓病・脂質異常症・腎臓病)81%であった。</li> <li>治療効果を上げるため、病名と病態に合った食種の食事を提供できるよう入院時のチェック体制を強化し、栄養管理の充実を図った。</li> <li>患者の満足度を上げるため、季節毎の行事食の実施回数を H25 年度 12 回から H26 年度 14 回へ増加するとともに、薬膳食など提供内容の充実を図った。</li> </ul>				<p>III</p> <p>(2) 院内環境の快適性向上 <b>項目番号 10</b></p> <p>順次整備を進めてきた院内の施設や設備について、維持管理に努めるとともに患者からの改善要望に対しては、その内容を精査した上で、対応する。</p> <p>治療効果を高め、より快適な入院生活を送ることができるよう、引き続き献立・食材の変更を行う。</p> <p>食思不振で喫食量が低下した患者への聞き取りを実施し、喫食量増加を目指す。</p> <p>栄養不良の疑われる患者に対して NST の介入により早期改善を目指す。</p>		<p>III</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央診療棟の外来系統の空調機を整備し、外来患者等の快適性向上を図った。</li> <li>治療効果を高め、より快適な入院生活を送ることができるよう、食種や、献立・食材の見直しを行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 嚥下食を 3 段階から 4 段階に細分化した。患者の嚥下状態に、より細かく対応することが可能となった。</li> <li>② 妊娠糖尿病患者用 6 分割食を見直した。</li> <li>③ 喫食調査より残量の多い献立を変更、分量の見直しを行った。</li> </ul> </li> <li>栄養不良の疑われる患者に対し NST の早期介入により栄養状態の改善に努めた。また、喫食量の低下した患者へ食事の聞き取り調整を行い、喫食量増加に努めた。</li> </ul> <p>【喫食量の低下した患者への個別の聞き取り、NST 介入件数の対前年度比較】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別聞き取り</td> <td>96 件/月</td> <td>96 件/月</td> <td>92 件/月</td> </tr> <tr> <td>NST 介入</td> <td>41 件/月</td> <td>37 件/月</td> <td>33 件/月</td> </tr> <tr> <td>NST 新規介入</td> <td>14 件/月</td> <td>16 件/月</td> <td>16 件/月</td> </tr> </tbody> </table>				項目\年度	H24	H25	H26	個別聞き取り	96 件/月	96 件/月	92 件/月	NST 介入	41 件/月	37 件/月	33 件/月	NST 新規介入	14 件/月	16 件/月	16 件/月	<p>III</p> <p>(2) 院内環境の快適性向上 <b>項目番号 10</b></p> <p>患者からの環境改善要求については、可能な限り改善に努めるとともに、全室個室化をはじめ利便性を高めた新病院を活用し、患者のプライバシーとアメニティの確保に配慮した快適な院内環境を提供する。</p> <p>また、治療効果を上げるため、栄養管理の向上及び患者の病態に応じた個別対応食の促進に努める。</p> <p>新病院移転後は、総合窓口を設置して常時職員を配置し、総合案内や多岐にわたる相談受付の窓口を充実させる。</p> <p>清掃業務について、責任を明確にして機動性のある業務委託とすることによって、清潔な院内スペースを実現する。</p> <p>院内コンサート等開催し、入院環境の向上を図る。</p> <p>患者ニーズを踏まえ、院内売店の飲食物やアメニティグッズ等の種類・量を充実させる。</p>		<p>IV</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病院の新築移転(H26.5.1)により、全室個室化、免震構造、屋上ヘリポートの整備など患者に対する医療サービスの向上を図ることができた。</li> <li>患者サービス向上委員会では、ご意見箱からの意見などを院内の掲示板でフィードバックしているほか、院内環境改善についての要望など委員会等で検討し改善に努めた。</li> <li>玄関の清掃だけでなく、病院周辺の清掃も患者サービス向上委員会が主体となって病院及び河川敷周辺の清掃をおこなった。(4/23 80 名、10/9 69 名)</li> <li>個別の栄養管理のために「栄養管理計画書」を作成し、食事内容及び栄養補給量等について患者訪問を実施。患者に食事内容をより理解していただくと共に、必要に応じ患者の要望に応えた食事の提供を実施した。 (個別職対応)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄養管理計画書作成件数</td> <td>1,820 件</td> <td>1,867 件</td> <td>1,706 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 24 年度から医師指示分のみを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新病院移転後は、総合窓口を設置し、常時職員を配置したことにより、多岐にわたる相談内容の第一義的な窓口となった。また外来診療エリアのワンフロア化によって、導線が明確になり、外来患者にとっての利便性が向上した。</li> <li>苦情・要望等の業者窓口担当を固定することにより、清掃スタッフ全体への周知を図った。その回答については必ず病院担当へフィードバックし、迅速な対応を実現することにより清潔な院内スペースを維持している。</li> <li>26 年 6 月 14 日度開催した「病院まつり」では、コンサートや健康相談、栄養・感染防止・摂食嚥下・床ずれ防止・スキンケア等の相談・指導を行った。(来場者数 600 名)</li> <li>病院内の売店等を多く手がけているコンビニエンスチェーンを採用したことにより、病院特有のニーズにも正確に答えることができている。またスタッフの気配りにより細かなリクエストにも対応している。</li> </ul>					24 年度	25 年度	26 年度	栄養管理計画書作成件数	1,820 件	1,867 件	1,706 件
項目\年度	H24	H25	H26																																						
個別聞き取り	96 件/月	96 件/月	92 件/月																																						
NST 介入	41 件/月	37 件/月	33 件/月																																						
NST 新規介入	14 件/月	16 件/月	16 件/月																																						
	24 年度	25 年度	26 年度																																						
栄養管理計画書作成件数	1,820 件	1,867 件	1,706 件																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																					
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																						

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																												
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																				
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																										
(3) 医療情報に関する相談体制の整備 <b>項目番号 11</b>  情報の取り扱いに対する研修会、講演会を開催し、個人の診療情報やその他情報の取り扱いに対する教育を行う。これにより、カルテ開示等の個人の診療情報やその他情報公開請求時等における医療情報提供の環境を向上させる。 また、患者相談室の更なる活用を図り、患者及びその家族への情報開示についても適切に対応する。		・ 院内に勤務する派遣職員に対する研修の中で、個人情報の取り扱いに関する項目を設け、個人情報保護担当職員による説明を行った。  ・ 患者本人又は家族からの請求により、116 件の個人情報を開示した。なお、請求件数と開示件数の差は、請求のあったカルテが保存期間を過ぎ廃棄処分となり不存在であることによる(国の肝炎訴訟の和解手続のために当センターを受診したことのある患者が、過去の古いカルテを請求する動きが活発になっている)。  ・ MSW(社会福祉士)1 人増員により、新たな相談窓口を設置し、受付及び相談に対してなんでも相談を受け付ける体制にしたので、なんでも相談件数が増加した反面、医療相談件数が減った。  ・ カルテ開示請求件数・開示件数 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>請求件数</td><td>72</td><td>89</td><td>123</td></tr> <tr><td>開示件数</td><td>72</td><td>89</td><td>116</td></tr> </table> ・ 相談件数 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医療相談</td><td>4,506</td><td>4,148</td><td>4,033</td></tr> </table>					H24	H25	H26	請求件数	72	89	123	開示件数	72	89	116		H24	H25	H26	医療相談	4,506	4,148	4,033	III	(3) 医療情報に関する相談体制の整備 <b>項目番号 11</b>  地域医療連携センター内の業務をさらに充実強化するため、毎月 1 回程度、医療連携担当と医療相談担当の情報交換会を開催し、相互の情報共有と問題点の洗い出しを行った。  ・ 患者や家族への医療相談の充実のため、専門知識の学習会や新施設の視察を通して相談員相互の資質向上に努めた。  ・ 岐阜県ソーシャルワーカー協会東濃支部研修会に参加し、東濃地域の医療相談員と意見交換をし、この研修会で得られた情報を患者や家族の医療相談に活用した。 参加実績 6 回  ・ がん患者サロンを活用し、がん患者及びその家族に対し相談を行った。  ・ よろず相談・かかりつけ医紹介センターを設置し、患者相談体制の充実を図った。  <b>【相談件数】</b> <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医療相談件数</td><td>10,199 件</td><td>11,186 件</td><td>10,648 件</td></tr> <tr><td>がんサロン相談件数</td><td>168 件</td><td>140 件</td><td>127 件</td></tr> </table>		項目\年度	H24	H25	H26	医療相談件数	10,199 件	11,186 件	10,648 件	がんサロン相談件数	168 件	140 件	127 件	III	(3) 医療情報に関する相談体制の整備 <b>項目番号 11</b>  苦情等へ迅速な対応ができる組織体制を充実させる。  平成 24 年度実績 患者サポート充実体制加算の施設基準の取得準備  平成 25 年度見込 患者サポート充実体制加算の施設基準の取得(医療相談室の設置) 患者相談カンファレンス(毎週) 医療相談室会議(毎月)の開催 患者サービス向上委員会や医療安全対策委員会との連携 相談室への相談件数 35 件(上半期、MSW ケースを除く)  また、接遇研修会を開催するなど職員の接遇意識向上にも努める。		III	◆ 医療情報に関する相談・苦情ついて、問題事象への発展が懸念されるものは情報を速やかに幹部へ報告することを徹底し、組織として初期段階での対応が行えるように取り組んだ。 また、更に相談がしやすくなるように 25 年度から医療相談室を設置し、社会福祉士 2 名、看護師 1 名の計 3 名の職員を配置し、「患者サポート体制充実加算」の施設基準を取得している。  相談件数 <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>医療福祉相談</td><td>1,603 件</td><td>2,038 件</td><td>1,649 件</td></tr> </table> ◆ 接遇マナー5 原則(1 表情、2 態度、3 挨拶、4 身だしなみ、5 言葉遣い)をもとに 2 ヶ月毎にスローガンを作成し、各部署にポスターを配布のうえ、その都度アンケートを行い達成度の評価をした。				項目	24 年度	25 年度	26 年度	医療福祉相談	1,603 件	2,038 件	1,649 件
							H24	H25	H26																																															
請求件数	72	89	123																																																					
開示件数	72	89	116																																																					
	H24	H25	H26																																																					
医療相談	4,506	4,148	4,033																																																					
項目\年度	H24	H25	H26																																																					
医療相談件数	10,199 件	11,186 件	10,648 件																																																					
がんサロン相談件数	168 件	140 件	127 件																																																					
項目	24 年度	25 年度	26 年度																																																					
医療福祉相談	1,603 件	2,038 件	1,649 件																																																					
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																				
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	IV																																					

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																									
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																	
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																					
(4) 患者の視点に立ったより良い医療の提供 <b>項目番号 12</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>本館 1 階ロビーに、患者の権利、個人情報保護に関する方針を掲示し、同内容を病院ホームページにも掲載した。</li> <li>外部先進病院から講師を招へいし、医療安全に関する研修を 2 回実施し、535 人が参加した。</li> <li>研修の対象者を正職員だけでなく非常勤職員にも拡大し、研修会へ 2 回以上参加した。</li> </ul>				III	(4) 患者中心の医療の提供 <b>項目番号 12</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>患者サポートカンファレンスを毎週 1 回開催して、医療相談、クレーム事例など患者からの意見・要望を把握し、医療安全活動と合わせて、患者の権利の保障について検討した。 開催 47 回 検討 86 件</li> <li>患者図書室通信を発行し、病気や薬等のコラムや本の紹介を患者図書室や外来などで行った。</li> <li>NPO 法人「医療の質に関する研究会」より医療図書 98 冊が寄贈され、合計 700 冊の寄贈医療図書の活用を図った。また、退職医師からの寄付により医療、一般図書 36 冊を増冊し充実を図った。</li> <li>多治見市図書館職員を招いて患者図書室部会を行い、運営方法・改善について検討を行った。</li> </ul>				III	(4) 患者中心の医療の提供 <b>項目番号 12</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>患者の権利（安全、平等で最善の医療、情報の開示を受け、自己決定できるなど）の保証と職員への周知、医療者としての倫理観の確立に努める。</li> <li>また、カルテ等の医療情報の情報開示については、岐阜県情報公開条例及び岐阜県個人情報保護条例に準じて適切に対応する。</li> </ul>				III	<ul style="list-style-type: none"> <li>名札の裏面に「患者さんの権利」を印刷し、医療者・病院職員としての倫理観の確立に努めた。</li> <li>カルテ等の医療情報開示は、岐阜県情報公開条例及び岐阜県個人情報保護条例に準じて対応した。</li> </ul>				III												
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																	
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																		
(5) インフォームド・コンセントの徹底、セカンドオピニオンの推進 <b>項目番号 13</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 24 年 2 月に取得(更新)した病院機能評価を契機に患者にわかりやすい説明が行えるよう各診療科が管理する「同意書」の内容を点検し、項目等について統一化することで、インフォームド・コンセントの徹底を図った。</li> <li>セカンドオピニオン実施件数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来受入</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>他院紹介</td> <td>47</td> <td>44</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>					H24	H25	H26	外来受入	26	22	22	他院紹介	47	44	46	III	(5) インフォームドコンセント・セカンドオピニオンの徹底 <b>項目番号 13</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>電子カルテ内に新設した IC(インフォームドコンセント)シートを活用し、インフォームドコンセントの確実な実施と記録を院内職員へ周知徹底した。</li> <li>セカンドオピニオンについては、院内や病院のホームページに案内掲示し、相談者からの申し出には、医療連携室を窓口として一元的に対応をした。また、がんの種類別に医師を選任し、相談に応じた。</li> </ul>				III	(5) インフォームドコンセント・セカンドオピニオンの徹底 <b>項目番号 13</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>患者自らが選択し納得できる医療を提供するため、インフォームドコンセント・セカンドオピニオンを徹底する。</li> </ul>				III	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者・その家族には、インフォームドコンセントの徹底を図り、規程に基づく同意を得たうえで治療に取り組んだ。</li> <li>入院時の入院治療計画の提示</li> <li>手術や検査の事前説明</li> </ul>				III
	H24	H25	H26																																		
外来受入	26	22	22																																		
他院紹介	47	44	46																																		
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																	
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																		

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院												
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価				
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項								
(6) 患者や周辺住民を対象とした病院運営に関する満足度調査の病院運営への反映 <b>項目番号 14</b>  運営の透明性を図り、患者のみならず地域住民からも信頼が得られる病院とするため、病院の運営、施設・環境及び患者サービス等に関する満足度調査を実施し、運営・管理に反映させるものとする。		<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県総合医療センター運営協議会を開催し、地域の代表者等と意見交流を図り、病院運営に反映した。</li> <li>委員：地元自治会、青年団、老人クラブ、教育関係者、医師会、社会福祉協議会、経営者、保健所、消防署の代表者で構成</li> <li>開催：平成 26 年 11 月、平成 27 年 2 月</li> </ul>				III	(6) 患者や周辺住民を対象とした病院運営に関する満足度調査の病院運営への反映 <b>項目番号 14</b>  地域住民等と病院とで構成する「多治見病院運営協議会」を開催し、地域住民のニーズを把握する。  外来及び入院患者を対象とした患者満足度調査を引き続き実施する。  収集した患者や地域住民からのニーズについては、積極的に病院運営に反映させる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>外来患者及び入院患者を対象とした患者満足度調査を、全国の病院を対象として調査を受託している民間機関に委託した。これにより、他の同規模病院との比較ができるとともに、患者が病院に求める要素にかかる満足度が把握できるようになり、今後取り組むべき課題が明確になった。</li> <li>【調査結果】</li> <li>○ 満足度 <table border="1"> <tr> <td>入院</td> <td>88.7%(85.3%)</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>79.6%(79.3%)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ ( )は調査参加病院の平均値</li> <li>○ 外来の施設面(トイレ、診察室、待合室等)の満足度が非常に低い</li> </ul> </li> <li>病院運営協議会を開催し、地域住民との意見交換を行った。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <b>H27.2.6 議題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療連携強化の取り組みについて</li> <li>院内ボランティアの活動について</li> <li>災害時における医療機能の強化について</li> <li>各種イベント等の開催について</li> </ul> </div>				入院	88.7%(85.3%)	外来	79.6%(79.3%)	III	(6) 患者や周辺住民を対象とした病院運営に関する満足度調査の病院運営への反映 <b>項目番号 14</b>  患者や周辺住民を対象とした病院満足度調査を実施するとともに、その結果を病院運営に反映させる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 患者満足度調査 退院時アンケート調査を 1 回実施(11 月：1 ヶ月間) 対象患者：退院 218 名、回答者 143 名(回収率 66%)</li> <li>・ 職員の態度・治療に対する説明など計 5 項目「良い」以上の評価割合(平均)：80.4%</li> <li>◆ 地域住民との交流 <ul style="list-style-type: none"> <li>「看護の日」等を活用し、患者やその家族・外来受診者を対象に健康チェック・健康相談を行い地域の人々との交流に努めた。</li> <li>26 年度 2 回実施(利用者 189 名)</li> </ul> </li> <li>・ 下呂温泉祭り行事協力 「龍神火祭り」8/1-3 救護班 8 名 「龍神火祭り」では病院職員が御輿の担ぎ手としても参加し、地域の方々と病院職員の交流に努めた。</li> <li>◆ 院内に設置してある「ご意見箱」に投函された意見について、院内の掲示板でフィードバックするなど患者サービス向上委員会が中心になり改善に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>御礼・感謝 3 件 苦情 23 件 要望 39 件 計 65 件</li> </ul> </li> <li>◆ ピンクリボンキャンペーン(乳がん検診の早期受診推進運動)への賛同 マンモグラフィー(乳房 X 線診断装置)乳がん無料検診を実施(H26/10/19)。平成 23 年度から経費の一部は寄付金を活用しており、検査料は無料とし、先着 30 名が受診した。</li> </ul>				III
入院	88.7%(85.3%)																							
外来	79.6%(79.3%)																							
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果				
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III					

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																										
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																								
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価																																																																																																										
<p>(7) 患者支援システム(メタボリックシンドローム予防センター)の創設 <b>項目番号 15</b></p> <p>①生活指導教室、②特殊外来(女性外来、漢方外来、メタボリック生活指導外来、禁煙外来、もの忘れ外来、頭痛外来など)、③緩和医療、④服薬指導、⑤栄養指導、栄養サポートなど診療に患者自身が参加し、患者が守るべき療養上の課題について学ぶ機会を多方面から提供する。なお、再診料、指導管理料など保険医療にも裏付けされた医療を実施し、医療計画と連携した患者支援システムとする。また、⑥総合相談センター(平成23年度設置)による患者が相談しやすい体制をつくる。</p> <p>末期がん患者の在宅医療支援については、患者のニーズを踏まえ、がん相談支援センターの機能の充実を図る。</p>		III	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタボリックシンドローム予防センターを中心とした「患者教育」に重点をおいた生活習慣病の予防(患者支援システム)の構築を目指した。</li> <li>肥満の患者が増加しているため、栄養指導や検査など実施していき、減量を図るようにした。</li> <li>専門外来受診患者数が多いため、関連した診療科の協働を図るようにした。</li> </ul>			<table border="1"> <tr><th colspan="4">メタボリック予防センター診療実績</th></tr> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>メタボ外来</td><td>325人</td><td>40人</td><td>117人</td></tr> <tr><td>メタボ看護外来</td><td>53人</td><td>73人</td><td>130人</td></tr> </table>		メタボリック予防センター診療実績					H24	H25	H26	メタボ外来	325人	40人	117人	メタボ看護外来	53人	73人	130人		<p>① 生活指導教室</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>糖尿病教室</td><td>85人</td><td>81人</td><td>122人</td></tr> <tr><td>肝臓病教室</td><td>41人</td><td>29人</td><td>24人</td></tr> </table>			H24	H25	H26	糖尿病教室	85人	81人	122人	肝臓病教室	41人	29人	24人		<p>② 専門外来</p> <p>○ 女性外来</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>初診</td><td>188人</td><td>185人</td><td>141人</td></tr> <tr><td>再診</td><td>1,810人</td><td>1,903人</td><td>1,320人</td></tr> </table>			H24	H25	H26	初診	188人	185人	141人	再診	1,810人	1,903人	1,320人		<p>○ 禁煙外来</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>初診</td><td>68人</td><td>48人</td><td>56人</td></tr> <tr><td>受診者</td><td>290人</td><td>141人</td><td>210人</td></tr> <tr><td>禁煙成功</td><td>42人</td><td>27人</td><td>21人</td></tr> </table>			H24	H25	H26	初診	68人	48人	56人	受診者	290人	141人	210人	禁煙成功	42人	27人	21人		<p>③ 褥瘡ケア</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>院内発生件数</td><td>133件</td><td>131件</td><td>116件</td></tr> <tr><td>院内発生率</td><td>0.652%</td><td>0.651%</td><td>0.789%</td></tr> </table>			H24	H25	H26	院内発生件数	133件	131件	116件	院内発生率	0.652%	0.651%	0.789%		<p>④ 看護外来</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>フットケア</td><td>212人</td><td>195人</td><td>227人</td></tr> <tr><td>在宅指導</td><td>145人</td><td>201人</td><td>149人</td></tr> </table>			H24	H25	H26	フットケア	212人	195人	227人	在宅指導	145人	201人	149人		<p>⑤ NST 依頼件数</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td></td><td>421件</td><td>484件</td><td>620件</td></tr> </table>			H24	H25	H26		421件	484件	620件	
メタボリック予防センター診療実績																																																																																																																		
	H24	H25	H26																																																																																																															
メタボ外来	325人	40人	117人																																																																																																															
メタボ看護外来	53人	73人	130人																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
糖尿病教室	85人	81人	122人																																																																																																															
肝臓病教室	41人	29人	24人																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
初診	188人	185人	141人																																																																																																															
再診	1,810人	1,903人	1,320人																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
初診	68人	48人	56人																																																																																																															
受診者	290人	141人	210人																																																																																																															
禁煙成功	42人	27人	21人																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
院内発生件数	133件	131件	116件																																																																																																															
院内発生率	0.652%	0.651%	0.789%																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
フットケア	212人	195人	227人																																																																																																															
在宅指導	145人	201人	149人																																																																																																															
	H24	H25	H26																																																																																																															
	421件	484件	620件																																																																																																															
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																																																																																																												
		III	III	III	III																																																																																																													